

科目名	総合英語 B (FB14A010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 12 : Slenderman : Ghost Story for the Internet Age Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
2回	Unit 12 : Slenderman : Ghost Story for the Internet Age Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
3回	Unit 13 : Where Are You From? : DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
4回	Unit 13 : Where Are You From? : DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
5回	Unit 14 : The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 14 : The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
8回	Unit 12-14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 12の Preview / Vocabulary / Reading を分らない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
2回	Unit 12の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分らない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 13の Preview / Vocabulary / Reading を分らない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 13の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分らない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 14の Preview / Vocabulary / Reading を分らない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 14の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分らない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
8回	Unit 12-14に再度目を通し、音声を聞き、試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
------	--

	養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14A020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 12: Sedona: Harmony with Nature p. 72-74 自然の彫刻が見られるセドナに関するエッセイを読み、仮定法ifの用法に習熟する。
2回	Chapter 12: Sedona: Harmony with Nature p. 75 77 文法事項、およびライティング問題をする。
3回	Chapter 13: Mallala p. 78-80 教育のために立ち上がったマララの活動に関するエッセイを読み、仮定法過去と仮定法過去完了に習熟する。
4回	Chapter 13: Mallala p.81-83 文法事項、およびライティング問題をする。
5回	Chapter 14: Universities p.97 89 文法事項、およびライティング問題を行う。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Chapter 14: Universitiesの総復習を行う。
8回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
2回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
3回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
4回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
5回	Chapter 15の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Chapter 15の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
8回	Chapter 12 ~ 14の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間 120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better / Joan McConnell 他 / 成美堂 / 978-4-7917-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14A030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 11 The Power of Meditation 瞑想の力 (Focus Point: 比較級) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト (第1回) を行う。
2 回	Chapter 13 Malala: Champion of Education 教育のために立ち上がった少女 (Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了の使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
3 回	Chapter 13 Malala: Champion of Education 教育のために立ち上がった少女 (Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了の使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト (第2回) を行う。
4 回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 大学の移り変わり (Focus Point: 挿入句の使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
5 回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 大学の移り変わり (Focus Point: 挿入句の使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト (第3回) を行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Chapter 15 Lighting up the Future 未来を照らす (Focus Point: 文法事項のまとめ) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Questions、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
8 回	Chapter 11 (本文を除く後半部分), Chapter 13, 14, 15の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Chapter 1 1の本文を読み返し、テキストの68-71ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	Chapter 1 3の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	Chapter 1 3の本文を読み返し、テキストの80-83ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	Chapter 1 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	Chapter 1 4の本文を読み返し、テキストの86-89ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	Chapter 1 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Chapter 11 (本文を除く後半部分), Chapter 13, 14, 15の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。

関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better / Joan McConnell 他 / 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14A040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 12: Environmental IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
2 回	Unit 12: Environmental IssuesのReading part(Noise Pollution)の内容理解、文法演習 (and) を行う。
3 回	Unit 13: Economy & IndustryのListening part、Reading partの単語を行う。
4 回	Unit 13: Economy & IndustryのReading part(Wasting and Saving Food)の内容理解、文法演習 (but, or) を行う。
5 回	Unit 14: Legal IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Unit 14: Legal IssuesのReading part(Bye Bye Japan Dance Ban)の内容理解、文法演習 (多義語) を行う。
8 回	Unit 12-14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキスト56-59ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
3 回	並列のandを理解すること。テキスト61-63ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
5 回	並列のbut / orを理解すること。テキスト66-68ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
8 回	Unit12-14で学んだ文法や単語について復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・ 毎回、辞書を持ってくる。 ・ 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。

	ションを行う。 ・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14A050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 21 (受動態) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
2 回	Unit 22 (不定詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
3 回	Unit 23 (動名詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
4 回	Unit 24 (分詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
5 回	Unit 25 (比較) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Unit 25 (比較 続き) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
8 回	第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 21の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
2 回	Unit 22の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
3 回	Unit 23の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
4 回	Unit 24の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
5 回	Unit 25の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間60分)
7 回	Unit 25の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
8 回	第2回から第7回のところで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar Third Edition / 水島 孝 司 他 / 南雲堂 / 9784523178620
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14A060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14A070)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14A080)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じゅーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14A090)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14A100)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14A110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Aft

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14B010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 8 : Spouse Hunting(p. 44-46) 語句や構文五注意を払いながら婚活賛成の意見を読む。
2回	Chapter 8 : Spouse Hunting(p. 44-46) 語句や構文に注意を払いながら婚活賛成の意見を読む。
3回	Chapter 9: Space Exploration(p. 50-52) 語句や構文に注意をはらいながら宇宙開発賛成の意見を読む。
4回	Chapter 9: Space Exploration(p. 53-55) 語句や構文に注意をはらいながら宇宙開発反対の意見を読む。
5回	Chapter10: becoming a World Heritage Site(p. 56-58) 語句や構文に注意を払いながら世界遺産賛成の意見を読む。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Chapter11: Driverless Cars(p. 62-64) 語句や構文に注意を払いながら自動運転車賛成の意見を読む。
8回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 8の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
2回	Chapter 8の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
3回	Chapter 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
4回	Chapter 9の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
5回	Chapter 10の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Chapter 11の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間80分)
8回	Chapter 12 ~ 14の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Taking Sides: Opinions For or Against / Mark Jewel他 / 朝日出版 / 978-4-255-15593-7C1082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14B020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2 回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読をする。Unit13を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4 回	多読をする。Unit13のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。Unit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を、今後の英語学習に役立てる。
7 回	多読をする。Unit15を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8 回	Unit14とUnit15のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2 回	前回の授業の復習をすること Unit12を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4 回	前回の授業の復習をすること Unit13を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること Unit14を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit15の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8 回	Unit15を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 4 5 0 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、最終評価試験 6 0 %により成績を評価し、総計で 6 0 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IB・IIA・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 I A・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson 他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14B030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 12 : The Biggest Store in the WorldのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
2回	Chapter 12 : The Biggest Store in the WorldのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
3回	Chapter 13 : Powering the Home of the FutureのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
4回	Chapter 13 : Powering the Home of the FutureのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
5回	Chapter 14 : Steve Jobs and FriendsのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Chapter 14 : Steve Jobs and FriendsのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
8回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 12のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 12の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 13のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 13の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 14のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Chapter 14の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 12 ~ 14で学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14B040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 12: Environmental IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
2 回	Unit 12: Environmental IssuesのReading part(Noise Pollution)の内容理解、文法演習 (and) を行う。
3 回	Unit 13: Economy & IndustryのListening part、Reading partの単語を行う。
4 回	Unit 13: Economy & IndustryのReading part(Wasting and Saving Food)の内容理解、文法演習 (but, or) を行う。
5 回	Unit 14: Legal IssuesのListening part、Reading partの単語を行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Unit 14: Legal IssuesのReading part(Bye Bye Japan Dance Ban)の内容理解、文法演習 (多義語) を行う。
8 回	Unit 12-14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキスト56-59ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
3 回	並列のandを理解すること。テキスト61-63ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
5 回	並列のbut / orを理解すること。テキスト66-68ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
8 回	Unit12-14で学んだ文法や単語について復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・ 毎回、辞書を持ってくる。 ・ 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。

	ションを行う。 ・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14B050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	笠本晃代* (かさととてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 12 Environmental Issues を精読し、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit 12 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
3回	Unit 13 Economy & Industry を精読し、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit 13 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
5回	Unit 14 Legal Issues を精読し、重要構文・表現を学習する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 14 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
8回	Unit 12-14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
2回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
4回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 12-14の本文で学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / 谷口真理 / 金星堂 / 9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14B060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14B070)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14B080)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じゅーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14B090)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐリー*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Aft

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14B100)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Aft

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14B110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14B120)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
2 回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
3 回	前回の宿題について解答と解説する。 第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
4 回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
5 回	前回の宿題について解答と解説する。 第15課：使役方言について説明する。
6 回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
7 回	第15課：前回の宿題について解答と解説する。 全体の復習をする。
8 回	全体の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14C010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit12 : Japan's population Crisis p. 73-75 日本の人口問題をデータを見ながら考える。
2回	Unit12 : Japan's population Crisis p. 76-78 日本の人口問題に関するエッセイを読み、内容を把握する。
3回	Unit13 : Parasite singles p. 79 -81 パラサイトシング ルに関するエッセイを読み、内容を把握する。
4回	Unit13 : Parasite singles p. 82 -84 パラサイトシング ルに関するエッセイを読み、内容を把握する。
5回	Unit15 : Cosmetic surgery and physical appearance p. 91 -93 男性の女性化に関するエッセイを読み、内容を把握する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit15 : Cosmetic surgery and physical appearance p. 94 -96 男性の女性化に関するエッセイを読み、内容を把握する。
8回	Chapter 12 ~ 15 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
2回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
3回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
4回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
5回	Chapter 15の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Chapter 15の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
8回	Chapter 12 ~ 14の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間 120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14C020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2 回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読をする。Unit13を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4 回	多読をする。Unit13のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。Unit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を、今後の英語学習に役立てる。
7 回	多読をする。Unit15を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8 回	Unit14とUnit15のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2 回	前回の授業の復習をすること Unit12を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4 回	前回の授業の復習をすること Unit13を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること Unit14を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit15の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8 回	Unit15を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 4 5 0 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、最終評価試験 6 0 %により成績を評価し、総計で 6 0 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IB・IIA・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 I A・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson 他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14C030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 16 It's a Wiki World: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
2回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 17 Teach Yourself Anything: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
3回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 18 Who Do You Follow?: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 19 Saving Time Online: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
5回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 20 Play and Learn: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 16から20までの総復習をする。
8回	Chapter 16 ~ 20の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
2回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
3回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
4回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
5回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	いままで学習したChapter 16から20までのよくわからなかった箇所や文法項目の洗い出しをしておくこと。(標準学習時間45分)
8回	Chapter 16~20での本文を読み返し、語彙・文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題20% 多読20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'keeffe Tetsuo Shibagaki / SEIBIDO / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。

連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	<p>毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p>
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14C040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	笠本晃代* (かさととてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 12 Environmental Issues を精読し、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit 12 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
3回	Unit 13 Economy & Industry を精読し、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit 13 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
5回	Unit 14 Legal Issues を精読し、重要構文・表現を学習する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 14 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
8回	Unit 12-14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
2回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
4回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 12-14 の本文で学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / 谷口真理 / 金星堂 / 9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14C050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 10「スポーツをしよう」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (現在完了形)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト (第4回)を行う。
2 回	Unit 11「フリマでお買い物」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (形容詞・比較表現) のセクションを行う。小テストの解説を行う。
3 回	Unit 11「フリマでお買い物」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (形容詞・比較表現)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト (第5回)を行う。
4 回	Unit 12「レポートの提出」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (関係代名詞) のセクションを行う。小テストの解説を行う。
5 回	Unit 12「レポートの提出」Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (関係代名詞)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト (第6回)を行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Unit 13「どこに住んでいるの?」Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (それは) と訳さないit) のセクションを行う。小テストの解説を行う。
8 回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキストの57-60ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	テキストの61-63ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	テキストの64-66ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	テキストの67-69ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	テキストの69-72ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	テキストの73-75ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	Unit 10 ~ 13の本文、練習問題と小テストの復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14C060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14C070)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14C080)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14C090)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14C100)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14C110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14C120)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
2 回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
3 回	前回の宿題について解答と解説する。 第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
4 回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
5 回	前回の宿題について解答と解説する。 第15課：使役方言について説明する。
6 回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
7 回	第15課：前回の宿題について解答と解説する。 全体の復習をする。
8 回	全体の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14D010)
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Review of professional debates and DVDs
2回	Brainstorming for topics: Obtaining information from the mass media, exchanging information and selecting your own topics.
3回	Topic 1: Discussion and Writing: Divide into groups according to topics.
4回	Topic 1: Affirmative speech: Cross-examination by negative - peer voting.
5回	Topic 1: Negative speech: cross-examination by affirmative - peer voting.
6回	Topic 2: Discussion and Writing
7回	Topic 2: Practice Debate
8回	Topic 2: Peer Voting: presence of audience. Final test.

回数	準備学習
1回	Write about what you have learned about debating. (標準学習時間120分)
2回	Do Internet research. (標準学習時間120分)
3回	Write about your chosen topic. (標準学習時間120分)
4回	Prepare your speech. (標準学習時間120分)
5回	Prepare your speech. (標準学習時間120分)
6回	Practice your speech. (標準学習時間120分)
7回	Practice your speech. (標準学習時間120分)
8回	Practice your speech. (標準学習時間120分)

講義目的	This course aims to help students acquire speaking and listening skills useful in an increasingly globalised world. They will be expected to develop critical speaking skills as well as writing and reading skills. (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	The goal of this course is to discuss and debate issues in English.
キーワード	Discussion, Debate, Topics
成績評価(合格基準60)	Final exam 60% Active participation in classroom activities 30% Peer voting 10%
関連科目	総合英語I・II・III・IV, 発信英語I・II・III, 実用英語、TOEICセミナー、応用英語I・II, 専門英語I・II
教科書	No textbook. Materials will be provided.
参考書	Not necessary. 講義の中で適宜指示する

連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	<p>These courses are for intermediate and advanced students. They are actively encouraged to express themselves in English.</p> <p>20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。</p> <p>毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p>
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14F010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の進め方等の確認をする。Unit 12 Slenderman の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 12 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 13 Where Are You From ? の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
4回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 13 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、訂正をする。Unit 14 The Monty Hall Problem の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 14 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8回	Unit 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 12 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語や表現を調べて内容を理解し、P.70 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 12 の本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。P71 ~ P.72 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 13 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.76 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 13 の本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。P77 ~ P.78 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 14 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.82 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 14 の本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。P83 ~ P.84 の問題に答えること。(標準学習時間70分)
8回	Unit 12 ~ 14の本文と学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 B (FB14F020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥 * (あかはねみどり *)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 12 Sedona :Harmony with Natureの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
2 回	Chapter 12 Sedona :Harmony with Natureの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
3 回	Chapter 13 Malala : Champion of Educationの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
4 回	Chapter 13 Malala : Champion of Educationの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
5 回	Chapter 14 Pope Francis : A New Kind of Popeの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Chapter 14 Pope Francis : A New Kind of Popeの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
8 回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
2 回	Chapter 12の本文を読み返し、音読しておくこと。テキスト74-77ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
3 回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4 回	Chapter 13の本文を読み返し、音読しておくこと。テキスト80-83ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
5 回	Chapter 14の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	Chapter 14の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの86-89ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
8 回	Chapter 12 ~ 14で学んだ教科書の部分に再度目を通し、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Read Well Write Better / John McConnell / 成美堂 / 9784791947874
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14F030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	下林千賀子* (しもばやしちかこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson11世界の国々、世界地図、国や都市を比較する表現を学習する。
2 回	Lesson11世界の国々、世界地図、国や都市を比較する表現を学習する。
3 回	Lesson12海外旅行(1) ヨーロッパ旅行計画、空港でのチェックインの表現を学習する。
4 回	Lesson12海外旅行(1) ヨーロッパ旅行計画、空港でのチェックインの表現を学習する。
5 回	Lesson13海外旅行(2) 搭乗券などのチケット、旅程表の表現を学習する。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Lesson13海外旅行(2) 搭乗券などのチケット、旅程表の表現を学習する。
8 回	総復習と最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1 回	Lesson 1 1 世界の国々について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
2 回	Lesson 1 1 世界の国々について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
3 回	Lesson 1 2 海外旅行(1)について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
4 回	Lesson 1 2 海外旅行(1)について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
5 回	Lesson 1 3 海外旅行(2)について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
6 回	今まで学習した文法項目の復習をしておくこと。リスニング、リーディングに備えておくこと。(標準学習時間60分)
7 回	Lesson 1 3 海外旅行(2)について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
8 回	Lesson11～13までのテキストを読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足する場合は単位が取れないので注意すること。遅刻は3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14F040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	石田美佐江 (いしだみさえ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。 多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson11 (世界の国々) 前半を学習する。世界地図を見て設問に対する解答を確認する。
2 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson11 (世界の国々) 後半を学習する。比較級を最上級を使って英語で表現をする。 勉強したい言語とその理由についてパートナーと意見を交換する。
3 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson12 (海外旅行 1) 前半を学習する。ケンタとサヤカ夫妻のヨーロッパ旅行計画についての設問に対する解答を確認する。
4 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson12 (海外旅行 1) 後半を学習する。イラストの吹き出しにふさわしい英語表現を考える。 空港での会話表現を練習する。
5 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson13 (海外旅行2) 前半を学習する。サトシがヨーロッパ旅行で使ったチケットや旅程表を見て設問に対する解答を確認する。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson13 (海外旅行2) 後半を学習する。サトシのブログを読んで設問に対する解答を確認する。 作成してきた旅程表をもとにパートナーと話をする。
8 回	第 2 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	シラバスを見ておくこと。 pp.66-68を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 (標準学習時間90分)
2 回	pp.69-71を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
3 回	pp.72-74を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
4 回	pp.75-77を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
5 回	pp.78-80を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
6 回	リスニングにおける注意点、基本的な語彙・文法などの復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	pp.81を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。

	問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
8回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し音声を聞き口頭で練習しておくこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14F050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する? (pp. 68-70)を理解し演習を行う。
2回	Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する? (pp. 71-73)を理解し演習を行う。
3回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い (pp. 74-76)を理解し演習を行う。
4回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い (pp. 77-79)を理解し演習を行う。
5回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う (pp. 80-82)を理解し演習を行う。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う (pp. 83-85)を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する? (pp. 68-70)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する? (pp. 71-73)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い(pp. 74-76)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い(pp. 77-79)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う(pp. 80-82)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う(pp. 83-85)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target / Chiharu Higuchi他 / センゲージラーニング / 9784863123113
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB14F060)
英文科目名	German II B
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	動詞の 3 基本形、過去人称変化についての説明をする。
2 回	動詞の 3 基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3 回	文章読解を通じて、動詞の 3 基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
4 回	現在完了についての説明をする。
5 回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
6 回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
7 回	最終評価試験に向けての総括をする。
8 回	最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 39 ページを読んで、動詞の 3 基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 41 ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 40 ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 43 ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 45 ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 44 ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	前回の内容を復習し、Lektion 6 ~ 10 を復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1) ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2) 簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3) 自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(現在時称以外に過去・現在完了・未来などの時称を扱う。過去時称、現在完了時称を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針 A にもっとも強く関与。B にある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語(過去時称、完了時称を含む)の文章を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 B、ドイツ語 A
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / (白水社): 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を100名とする。 ・最終評価試験終了後解説を行なう。 ・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14F070)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	这儿的夜景真漂亮。(1.手段を表す‘怎么’2.助動詞‘可以’3.方向補語4.離合詞)などの表現を学習する
2回	你要学上海话吗?(1.主述述語文2.意志・希望を表す助詞‘要’3.二重目的語4.助動詞‘能’)などの表現を学習する
3回	马上给您送上去。(1.‘有’を用いる連動文2.‘請’兼語文3.前置詞‘給’4.方向補語)などの表現を学習する
4回	怎么了?(1.原因を表す‘怎么’2.前置詞‘跟’3.接続詞‘而且’4.副詞‘还’)などの表現を学習する
5回	第16課~18課の復習をする
6回	你在上海住了几年了?(1.副詞‘一直’2.副詞‘刚’3.動詞+了+数量表現+‘了’4.‘快~了’)などの表現を学習する
7回	明年暑假再来。(1.様態補語2.‘就要~了’3.‘~的话’4.動量詞)などの表現を学習する
8回	第15課~20課最終評価試験をする・復習をする。

回数	準備学習
1回	第15課【【外灘の夜景】】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
2回	第16課【上海語は面白い】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3回	第17課【ホテルの部屋から】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第18課【どうしたの?】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5回	第16課~18課を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第19課【上海は魅力的】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7回	第20課【また会いましょう】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
8回	第15課~20課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的	前期に続きテキストの内容に沿って、文法やより応用的な会話力を高めます。 テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、 および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基礎文法を完成・応用会話ができるように
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と

	する。
関連科目	中国語
教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊 凱栄 張 麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 C1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14F080)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	林正黙* (いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第17課「写真を撮ってください1」にする。
2回	第17課「写真を撮ってください2」にする。
3回	第18課「どちらのご出身ですか1」にする。
4回	第18課「どちらのご出身ですか2」にする。
5回	第19課「去年の夏休みに韓国へ行きました」にする。
6回	「映画の中の韓国語1」にする。
7回	「映画の中の韓国語2」にする。
8回	復習と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	副詞について調べてみる(準備学習時間60分)
2回	第17課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
3回	尊敬表現について調べてみる(標準学習時間60分)
4回	第18課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
5回	用言の過去形について調べてみる(準備学習時間60分)
6回	1ドラマ、映画などでよく使われる表現について調べてみる(準備学習時間60分)
7回	韓国語のアクセント、イントネーションをチェックする(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) 日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。 2) 簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
成績評価(合格基準60%)	最終評価試験 100%
関連科目	ハングル
教科書	親になれる韓国語/崔瑞琰 著/白帝社
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14G010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit12 : Japan's population Crisis p. 73-75 日本の人口問題をデータを見ながら考える。
2回	Unit12 : Japan's population Crisis p. 76-78 日本の人口問題に関するエッセイを読み、内容を把握する。
3回	Unit13 : Parasite singles p. 79 -81 パラサイトシング ルに関するエッセイを読み、内容を把握する。
4回	Unit13 : Parasite singles p. 82 -84 パラサイトシング ルに関するエッセイを読み、内容を把握する。
5回	Unit15 : Cosmetic surgery and physical appearance p. 91 -93 男性の女性化に関するエッセイを読み、内容を把握する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit15 : Cosmetic surgery and physical appearance p. 94 -96 男性の女性化に関するエッセイを読み、内容を把握する。
8回	Chapter 12 ~ 15 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
2回	Chapter 12の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
3回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
4回	Chapter 13の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
5回	Chapter 15の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Chapter 15の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間 80分)
8回	Chapter 12 ~ 14の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間 120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14G020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Chapter 12 The Biggest Store in the World の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 12 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 13 Powering the Home of the Future の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 13 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 14 Steve Jobs and Friends の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 14 の後半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
8 回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Chapter 12 P.56 ~ P.58 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
2 回	Chapter 12 P.59 ~ P.60 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
3 回	Chapter 13 P.61 ~ P.63 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
4 回	Chapter 13 P.64 ~ P.65 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
5 回	Chapter 14 P.66 ~ P.68 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	Chapter 14 P.69 ~ P.70 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8 回	Chapter 12 ~ 14の本文と学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14G030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 12 : The Biggest Store in the WorldのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
2回	Chapter 12 : The Biggest Store in the WorldのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
3回	Chapter 13 : Powering the Home of the FutureのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
4回	Chapter 13 : Powering the Home of the FutureのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
5回	Chapter 14 : Steve Jobs and FriendsのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Chapter 14 : Steve Jobs and FriendsのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
8回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 12のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 12の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 13のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 13の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 14のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Chapter 14の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 12 ~ 14で学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14G040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	下林千賀子* (しもばやしちかこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson11世界の国々、世界地図、国や都市を比較する表現を学習する。
2回	Lesson11世界の国々、世界地図、国や都市を比較する表現を学習する。
3回	Lesson12海外旅行(1) ヨーロッパ旅行計画、空港でのチェックインの表現を学習する。
4回	Lesson12海外旅行(1) ヨーロッパ旅行計画、空港でのチェックインの表現を学習する。
5回	Lesson13海外旅行(2) 搭乗券などのチケット、旅程表の表現を学習する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Lesson13海外旅行(2) 搭乗券などのチケット、旅程表の表現を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1回	Lesson 1 1世界の国々について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
2回	Lesson 1 1世界の国々について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
3回	Lesson 1 2海外旅行(1)について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
4回	Lesson 1 2海外旅行(1)について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
5回	Lesson 1 3海外旅行(2)について語句を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
6回	今まで学習した文法項目の復習をしておくこと。リスニング、リーディングに備えておくこと。(標準学習時間60分)
7回	Lesson 1 3海外旅行(2)について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
8回	Lesson11～13までのテキストを読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足する場合は単位が取れないので注意すること。遅刻は3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14G050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する?(pp. 68-70)を理解し演習を行う。
2回	Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する?(pp. 71-73)を理解し演習を行う。
3回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い(pp. 74-76)を理解し演習を行う。
4回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い(pp. 77-79)を理解し演習を行う。
5回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う(pp. 80-82)を理解し演習を行う。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う(pp. 83-85)を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する?(pp. 68-70)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 11 否定文や疑問文はどう理解する?(pp. 71-73)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い(pp. 74-76)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 12 助動詞が表すニュアンスの違い(pp. 77-79)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う(pp. 80-82)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 13 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う(pp. 83-85)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target / Chiharu Higuchi他 / センゲージラーニング / 9784863123113
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB14G060)
英文科目名	German II B
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	三基本形、過去、命令表現について説明、第 9 章の練習問題を演習する。
2 回	第 9 章の読解を練習する。
3 回	ドイツ紹介を行う。
4 回	現在完了について説明し、第 10 章の練習問題を演習する。
5 回	第 10 章の読章を練習する。
6 回	付録 (受動・関係代名詞・接続法) の説明をする。
7 回	ドイツの社会の特徴について説明し、まとめを行う。
8 回	今後の語学学習への提言と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	第 9 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
2 回	第 9 章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
3 回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。(標準学習時間 120 分)
4 回	第 10 章の練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
5 回	現在完了形を中心に第 10 章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
6 回	付録の部分に目を通しておくこと。(標準学習時間 120 分)
7 回	第 6 章～第 10 章の文法事項をまとめておくこと。(標準学習時間 120 分)
8 回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間 120 分)

講義目的	ドイツ語 で学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、主として過去形、現在完了形を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	辞書の正しい使い方を身につけ、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験 100% により成績を評価し、60% 以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14G070)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	这儿的夜景真漂亮。(1.手段を表す‘怎么’2.助動詞‘可以’3.方向補語4.離合詞)などの表現を学習する
2回	你要学上海话吗?(1.主述述語文2.意志・希望を表す助詞‘要’3.二重目的語4.助動詞‘能’)などの表現を学習する
3回	马上给您送上去。(1.‘有’を用いる連動文2.‘請’兼語文3.前置詞‘給’4.方向補語)などの表現を学習する
4回	怎么了?(1.原因を表す‘怎么’2.前置詞‘跟’3.接続詞‘而且’4.副詞‘还’)などの表現を学習する
5回	第16課~18課の復習をする
6回	你在上海住了几年了?(1.副詞‘一直’2.副詞‘刚’3.動詞+了+数量表現+‘了’4.‘快~了’)などの表現を学習する
7回	明年暑假再来。(1.様態補語2.‘就要~了’3.‘~的话’4.動量詞)などの表現を学習する
8回	第15課~20課最終評価試験をする・復習をする。

回数	準備学習
1回	第15課【【外灘の夜景】】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
2回	第16課【上海語は面白い】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3回	第17課【ホテルの部屋から】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第18課【どうしたの?】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5回	第16課~18課を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第19課【上海は魅力的】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7回	第20課【また会いましょう】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
8回	第15課~20課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的	前期に続きテキストの内容に沿って、文法やより応用的な会話力を高めます。 テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、 および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基礎文法を完成・応用会話ができるように
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格と

	する。
関連科目	中国語
教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊 凱栄 張 麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 C1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14G080)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	林正黙* (いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第17課「写真を撮ってください1」にする。
2回	第17課「写真を撮ってください2」にする。
3回	第18課「どちらのご出身ですか1」にする。
4回	第18課「どちらのご出身ですか2」にする。
5回	第19課「去年の夏休みに韓国へ行きました」にする。
6回	「映画の中の韓国語1」にする。
7回	「映画の中の韓国語2」にする。
8回	復習と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	副詞について調べてみる(準備学習時間60分)
2回	第17課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
3回	尊敬表現について調べてみる(標準学習時間60分)
4回	第18課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
5回	用言の過去形について調べてみる(準備学習時間60分)
6回	1ドラマ、映画などでよく使われる表現について調べてみる(準備学習時間60分)
7回	韓国語のアクセント、イントネーションをチェックする(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持つてもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) 日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。 2) 簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
成績評価(合格基準60%)	最終評価試験 100%
関連科目	ハングル
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞琰 著/白帝社
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14H010)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	華信来* (かしんらい*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	要、会話を勉強する
2 回	方向補語、略字、会話を勉強する
3 回	別、略字、会話を勉強する
4 回	在、会話を勉強する
5 回	可是、比を勉強する
6 回	V 着、時間補語を勉強する
7 回	手紙を勉強する
8 回	まとめ 最終評価試験を実施する
1 6 回	最終評価試験

回数	準備学習
1 回	目的語を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
2 回	来、去動作の方向を理解すること (準備学習時間 1 2 0 分)
3 回	動詞をまとめること (準備学習時間 1 2 0 分)
4 回	現在進行形を予習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
5 回	動詞、形容詞を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
6 回	動詞、数を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
7 回	復習をすること (準備学習時間 1 2 0 分)
8 回	まとめ (準備学習時間 1 8 0 分)

講義目的	中国語 で習得した能力を土台にし、文型と文法事項を習得し、比較的簡単な文章の読解力を養成することを主たる目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	ある程度の略字、文法と会話の習得。
キーワード	略字、文法、会話
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験 (1 0 0 %)
関連科目	中国語
教科書	中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明・「みんなで中国語」朝日出版社
参考書	使用しない。
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14H020)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	这儿的夜景真漂亮。(1.手段を表す‘怎么’2.助動詞‘可以’3.方向補語4.離合詞)などの表現を学習する
2回	你要学上海话吗?(1.主述述語文2.意志・希望を表す助詞‘要’3.二重目的語4.助動詞‘能’)などの表現を学習する
3回	马上给您送上去。(1.‘有’を用いる連動文2.‘請’兼語文3.前置詞‘給’4.方向補語)などの表現を学習する
4回	怎么了?(1.原因を表す‘怎么’2.前置詞‘跟’3.接続詞‘而且’4.副詞‘还’)などの表現を学習する
5回	第16課~18課の復習をする
6回	你在上海住了几年了?(1.副詞‘一直’2.副詞‘刚’3.動詞+了+数量表現+‘了’4.‘快~了’)などの表現を学習する
7回	明年暑假再来。(1.様態補語2.‘就要~了’3.‘~的话’4.動量詞)などの表現を学習する
8回	第15課~20課最終評価試験をする・復習をする。(標準時間120分)

回数	準備学習
1回	第15課【外灘の夜景】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
2回	第16課【上海語は面白い】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3回	第17課【ホテルの部屋から】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第18課【どうしたの?】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5回	第16課~18課を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第19課【上海は魅力的】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7回	第20課【また会いましょう】:単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
8回	第15課~20課を予習しておくこと(標準時間120分)

講義目的	前期に続きテキストの内容に沿って、文法やより応用的な会話力を高めます。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基礎文法を完成・応用会話ができるように
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
関連科目	中国語

教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語一 / 楊 凱栄 張 麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 C1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14H030)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	河智弘* (はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
2回	韓国ドラマの会話文を練習する。
3回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
4回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
5回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
6回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
7回	今まで文法の内容を練習する。
8回	まとめ(45分)と最終評価試験。

回数	準備学習
1回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
2回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
3回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
4回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
5回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
6回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
7回	後期で学んだ内容を総復習をすること。(標準学習時間120分)
8回	復習すること。(標準学習時間120分)

講義目的	前期で学んだ韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	前期で学んだ韓国語の基礎の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。基本文型と文法を会話文の中で習得し、日韓の文化の比較になる読解文も取り入れる。韓国語能力試験1級合格を目標とする。
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
成績評価(合格基準60)	小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

関連科目	ハングル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihongha.jp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H040)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「LiquiGlide」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
2 回	引き続き「LiquiGlide」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3 回	「Unbreakable Glass」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
4 回	引き続き「Unbreakable Glass」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	「Robots Are Winning」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
6 回	引き続き「Robots Are Winning」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
7 回	「Li-Fi」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	総復習と最終的な評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「LiquiGlide」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「LiquiGlide」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3 回	「Unbreakable Glass」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Unbreakable Glass」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「Robots Are Winning」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	「Robots Are Winning」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「Li-Fi」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8 回	1 回から 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解し、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H050)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	大野浩恵 * (おおのひろえ *)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 16: Li-Fi 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
2 回	Unit 16: Li-Fi 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 17: Enceladus 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
3 回	Unit 17: Enceladus 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
4 回	Unit 18: The Ninth Planet 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
5 回	Unit 18: The Ninth Planet 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 19: Dyson Sphere 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
6 回	Unit 19: Dyson Sphere 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
7 回	Unit 20: When Will We See a Great Comet? 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
8 回	Unit 20: When Will We See a Great Comet? 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 16の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間90分）
2 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 17の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間100分）
3 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。（標準学習時間90分）
4 回	Unit 18の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間90分）
5 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 19の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間100分）
6 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。（標準学習時間90分）
7 回	Unit 20の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を辞書で調べておくこと。（標準学習時間90分）
8 回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 16-20の復習しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価（合格基準60	提出課題16%、単元テスト20%、最終評価試験64%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch、委文光太郎 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H060)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit12: Animals and Earthquakes 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
2回	Unit12: Animals and Earthquakes 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
3回	Unit 13: LiquiGlide 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
4回	Unit 13: LiquiGlide 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。Unit9:The World's Oldest Creature語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
5回	Unit14:Unbreakable Glass 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
6回	Unit14:Unbreakable Glass 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
7回	Unit15:Robots Are Winning 語彙、文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。内容、文法事項等についての練習問題をする。
8回	総復習と最終的な評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
7回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 4から6までの本文を読み返し、Focus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch and Kotaro Shitori / 成美堂 / 978-4-7919-6025-5C1082

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H070)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越洋子* (とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
2回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在完了形、現在完了進行形、未来完了形、未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、テレビの父、フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
4回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。過去完了形、過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
6回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。受動態について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解く。リスニング、音読をする。
8回	Review (学習内容の復習) と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
7回	Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解き、リスニング、音読をしてくること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H080)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Lesson 6 Electricity Part 3 Conductors and Insulators (pp. 64-65) を理解し演習を行う。
2回	Lesson 6 Electricity Part 4 Ohm's Law (pp. 66-67) を理解し演習を行う。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulators (pp. 72-73) を理解し演習を行う。
4回	Lesson 7 Heat Part 2 Convection (pp. 74-75) を理解し演習を行う。
5回	Lesson 7 Heat Part 3 Radiation (pp. 76-77) を理解し演習を行う。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival (pp. 82-83) を理解し演習を行う。
7回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxy (pp. 84-85) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Electricity Part 3 Conductors and Insulators (pp. 64-65) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Lesson 6 Electricity Part 4 Ohm's Law (pp. 66-67) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulators (pp. 72-73) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 7 Electricity Part 2 Convection (pp. 74-75) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Lesson 7 Electricity Part 3 Radiation (pp. 76-77) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival (pp. 82-83) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxy (pp. 84-85) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。

関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I / Taichi Kameyam a他 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H090)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11 Wi-Fi の Reading (p.48) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
2回	Unit 11 Wi-Fi の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。Wi-Fiに関する英語と関係代名詞の用法の理解を深める演習をする。
3回	Unit 12 Robots の Reading (p.52) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
4回	Unit 12 Robots の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。ロボットに関する英語と, 前置詞の用法の理解を深める演習をする。
5回	Unit 13 Additive Manufacturing の Reading (p.56) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
6回	Unit 13 Additive Manufacturing の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。製造や加工に関する英語と, 冠詞の用法の理解を深める演習をする。
7回	Unit 14 Elements の Reading (p.60) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
8回	秋2学期に学習した内容の総まとめ, 質疑応答と, 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 Wi-Fi の Reading (p.48) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 11 Wi-Fi の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	Unit 12 Robots の Reading (p.52) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Unit 12 Robots の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
5回	Unit 13 Additive Manufacturing の Reading (p.56) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Unit 13 Additive Manufacturing の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
7回	Unit 14 Elements の Reading (p.60) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
8回	秋2学期に学習した内容の総復習をし, 質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら, 論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	平易な論理的内容の英文が, 語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60%)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 専門英語

	IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences 『理工系英語の基本リテラシー』 / 鈴木栄 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14H100)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxyの専門用語、仮主語it、関係代名詞whatを学習する。小テスト (第 4 回) を行う。
2 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 3 Solar Systemの専門用語、not only, but alsoを用いた重要構文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 4 Venusの専門用語、疑問詞 + to不定詞、受動態の完了形を学習する。小テスト (第 5 回) を行う。
4 回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy Come From?の専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テストの解説を行う。
5 回	Lesson 10 Energy Part 2 Conservation of Energyの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テスト (第 6 回) を行う。
6 回	Lesson 10 Energy Part 3 Kinetic Energyの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 10 Energy Part 4 Energy Transformationの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14H120)
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 64 and think about a topic for your next presentation.
2 回	Unit 10 Make a Record Pages 65 to 67 and start working on your presentation.
3 回	Unit 11 Chances Are ... Pages 68 to 70 and work on your presentation.
4 回	Unit 11 Chances Are ... Pages 71 to 73 and work on your presentation.
5 回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74 to 76 and work on your presentation.
6 回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 77 to 79 and practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
7 回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
8 回	Give formal presentation. Get feedback from the other students

回数	準備学習
1 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Think about the topic of your next presentation. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分
2 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分

	準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation. Make any changes and corrections that have to be made. 標準学習時間 120分
7 回	Before class get ready for your presentation. After class make any changes and corrections that have to be made. 標準学習時間 120分
8 回	Prepare for the formal presentation. Think about questions other students may ask. 標準学習時間 120分

講義目的	This course aims to have students be able give more detailed presentations and answer questions about their presentation. Students will be required to ask questions about other presentations. How to explain graphs and charts will be covered. They will be expected to actively participate in class and refine their ability to express themselves in English. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The goal of this course is to be able to ask and answer questions based on a presentation being given or being made in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy King et. al. MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	These courses are for intermediate and advanced students. They are required to have a basic working knowledge of English and actively encouraged to express themselves in English. The students should be able to use Power Point to make their presentations. 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14I010)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	華信来* (かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	要、会話を勉強する
2回	方向補語、略字、会話を勉強する
3回	別、略字、会話を勉強する
4回	在、会話を勉強する
5回	可是、比を勉強する
6回	V着、時間補語を勉強する
7回	手紙を勉強する
8回	まとめ 最終評価試験を実施する
16回	最終評価試験

回数	準備学習
1回	目的語を読むこと(準備学習時間120分)
2回	来、去動作の方向を理解すること(準備学習時間120分)
3回	動詞をまとめること(準備学習時間120分)
4回	現在進行形を予習すること(準備学習時間120分)
5回	動詞、形容詞を読むこと(準備学習時間120分)
6回	動詞、数を読むこと(準備学習時間120分)
7回	復習をすること(準備学習時間120分)
8回	まとめ(準備学習時間180分)

講義目的	中国語 で習得した能力を土台にし、文型と文法事項を習得し、比較的簡単な文章の読解力を養成することを主たる目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	ある程度の略字、文法と会話の習得。
キーワード	略字、文法、会話
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)
関連科目	中国語
教科書	中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明・「みんなで中国語」朝日出版社
参考書	使用しない。
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14I020)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	河智弘* (はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
2回	韓国ドラマの会話文を練習する。
3回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
4回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
5回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
6回	日常会話に必要な基礎文法と会話の練習をする。
7回	今まで文法の内容を練習する。
8回	まとめ(45分)と最終評価試験。

回数	準備学習
1回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
2回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
3回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
4回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
5回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
6回	会話文を読む練習の予習を行うこと。ノートに書きながら復習を十分行うこと。(標準学習時間120分)
7回	後期で学んだ内容を総復習をすること。(標準学習時間120分)
8回	復習すること。(標準学習時間120分)

講義目的	前期で学んだ韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	前期で学んだ韓国語の基礎の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。基本文型と文法を会話文の中で習得し、日韓の文化の比較になる読解文も取り入れる。韓国語能力試験1級合格を目標とする。
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
成績評価(合格基準60)	小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

関連科目	ハングル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihongha.jp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I030)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	The Environment: AI and Meatに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
2回	The Environment: Plasticに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
3回	The Environment: Animal Conservationに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
4回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
5回	The Environment: Smart Homesに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
6回	The Environment: Cloning Animalsに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
7回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
8回	レッスンのテーマに関してライティングテストをする。その前にテストの準備を行う。

回数	準備学習
1回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
2回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
3回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
4回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
5回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
6回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
7回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
8回	テストの準備をすること。標準学習時間120分

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAIにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	宿題40%、評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	テキストを使わずにプリントを配布する。
参考書	特になし。
連絡先	C1号館非常勤講師室
注意・備考	携帯電話を使うこともある。ポキャブラリを調べる為に辞書も使っていい。 レッスンのディスカッションやポキャブラリの使い方に対してフィードバックを行う。 講義中の録音や録画は認めない。 この講義ではアクティブラーニングをする為、ペアとグループディスカッションやプレゼンテーションを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I040)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越洋子* (とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
2回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在完了形、現在完了進行形、未来完了形、未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、テレビの父、フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
4回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。過去完了形、過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
6回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。受動態について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解く。リスニング、音読をする。
8回	Review (学習内容の復習) と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
7回	Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解き、リスニング、音読をしてくること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I050)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科,情報工学科,建築学科,工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「LiquiGlide」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
2 回	引き続き「LiquiGlide」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3 回	「Unbreakable Glass」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
4 回	引き続き「Unbreakable Glass」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5 回	「Robots Are Winning」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
6 回	引き続き「Robots Are Winning」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
7 回	「Li-Fi」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8 回	総復習と最終的な評価をするための試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「LiquiGlide」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「LiquiGlide」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3 回	「Unbreakable Glass」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Unbreakable Glass」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「Robots Are Winning」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	「Robots Are Winning」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「Li-Fi」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8 回	1 回から 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I060)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読を行う。 Unit15: The Wright Brothers(1)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
2 回	多読を行う。 Unit15: The Wright Brothers(1)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読を行う。 Unit18: Edwin Hubble(1)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
4 回	多読を行う。 Unit18: Edwin Hubble(1)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読を行う。 Unit20: Isaac Newton(1)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
6 回	多読を行う。 Unit20: Isaac Newton(1)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
7 回	多読を行う。 Unit16: The Wright Brothers(2)、Unit17: Antarctica、Unit 19 Edwin Hubble(2)の設問を解き発表する。
8 回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を再確認する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit15の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 9 0 分)
2 回	Unit15の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと 動名詞 (I)、不定詞 (I)・原形不定詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
3 回	前回の学習内容を復習すること Unit18の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 9 0 分)
4 回	Unit18の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと to不定詞 (II) に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
5 回	前回の学習内容を復習すること Unit20の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間 9 0 分)
6 回	Unit20の本文を声に出して 2 度以上読んでおくこと to不定詞 (III) と動名詞 (II) に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
7 回	Unit16, Unit17, Unit19に記載されたto不定詞、原形不定詞、比較に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間 9 0 分)
8 回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間 1 2 0 分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
------	---

達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価（合格基準60	多読の課題提出30%、発表点10%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-50
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I070)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 11 Maglev Trainsのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
2 回	Unit 12 Kansai International Airportのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
3 回	Unit 13 The Pill Cameraのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
4 回	Unit 11-13に関連した文法演習、プレゼンテーションを行う。
5 回	Unit 14 Fuel Cellsのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
6 回	Unit 15 Radio Frequency Identificationのreading skills, 語彙、内容理解をし、ディスカッションを行う。
7 回	Unit 14-15に関連した文法演習、プレゼンテーションを行う。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	テキスト66-67ページを読み、分からない単語や表現について調べる。 (標準学習時間120分)
2 回	テキスト72-73ページを読み、分からない単語や表現について調べる。 (標準学習時間120分)
3 回	テキスト78-79ページを読み、分からない単語や表現について調べる。 (標準学習時間120分)
4 回	配布資料とUnit11-13をよく読み、グループ毎にプレゼンテーションの準備を行うこと。 (標準学習時間120分)
5 回	テキスト84-85ページを読み、分からない単語や表現について調べる。 (標準学習時間120分)
6 回	テキスト90-91ページを読み、分からない単語や表現について調べる。 (標準学習時間120分)
7 回	配布資料とUnit14-15をよく読み、グループ毎にプレゼンテーションの準備を行うこと。 (標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、内容、文法を復習すること。 (標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60%)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Technologies of Today and Tomorrow / Michael Sherpe / CENGAGE Learning / 978-4-86312-106-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくる。

	<ul style="list-style-type: none">・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I080)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Lesson 6 Electricity Part 3 Conductors and Insulators (pp. 64-65) を理解し演習を行う。
2回	Lesson 6 Electricity Part 4 Ohm's Law (pp. 66-67) を理解し演習を行う。
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulators (pp. 72-73) を理解し演習を行う。
4回	Lesson 7 Heat Part 2 Convection (pp. 74-75) を理解し演習を行う。
5回	Lesson 7 Heat Part 3 Radiation (pp. 76-77) を理解し演習を行う。
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival (pp. 82-83) を理解し演習を行う。
7回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxy (pp. 84-85) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 6 Electricity Part 3 Conductors and Insulators (pp. 64-65) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Lesson 6 Electricity Part 4 Ohm's Law (pp. 66-67) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 7 Heat Part 1 Conductors and Insulators (pp. 72-73) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 7 Electricity Part 2 Convection (pp. 74-75) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Lesson 7 Electricity Part 3 Radiation (pp. 76-77) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival (pp. 82-83) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxy (pp. 84-85) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。

関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I / Taichi Kameyam a他 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14I090)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxyの専門用語、仮主語it、関係代名詞whatを学習する。小テスト (第 4 回) を行う。
2 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 3 Solar Systemの専門用語、not only, but alsoを用いた重要構文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 4 Venusの専門用語、疑問詞 + to不定詞、受動態の完了形を学習する。小テスト (第 5 回) を行う。
4 回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy Come From?の専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テストの解説を行う。
5 回	Lesson 10 Energy Part 2 Conservation of Energyの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テスト (第 6 回) を行う。
6 回	Lesson 10 Energy Part 3 Kinetic Energyの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 10 Energy Part 4 Energy Transformationの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60%)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14I110)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
2 回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
3 回	前回の宿題について解答と解説する。 第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
4 回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
5 回	前回の宿題について解答と解説する。 第15課：使役方言について説明する。
6 回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
7 回	第15課：前回の宿題について解答と解説する。 全体の復習をする。
8 回	全体の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14K010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	是近成子* (これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 12 Coffee Shop (pp.72-73)の本文を精読してコーヒーチェーンに関して英語による理解を深める授業をする。
2回	Unit 12 Coffee Shop (pp.74-77)内容を学習して、リスニングを行う授業をする。
3回	Unit 13 Robots (pp.78-79)の本文を精読してロボット開発に関して英語による理解を深める授業をする。
4回	Unit 13 Robots (pp.80-83)の内容を学習して、世界でのロボット開発の取り組みを理解する授業をする。
5回	Unit 12-13までの単語の小テストをする。Unit 14 SNS(pp.84-85)の本文を精読して英語による内容理解を深める授業をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 14 SNS(pp.86-89)の内容を学習して、リスニングを行う授業をする。
8回	Chapter 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 12 Coffee Shop(pp.72-73) の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間60分)
2回	Unit 12 Coffee Shop (pp.74-77)の練習問題等を予習して、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間60分)
3回	Unit 13 Robots (pp.78-79)の本文を読み分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 13 Robots (pp.80-83)の練習問題等を予習して、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Unit 12-13の単語の復習をすること。Unit 14 SNS(pp.84-85)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 14 SNS(pp.86-89)の練習問題等を予習して文法項目等を確認しておくこと。
8回	Chapter 12 ~ 14の本文と練習問題等で学習した文法事項単語を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14K020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 10 Marie Curie: Nobel Prize Winner のPre-reading Preparationをした後、本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。ペアの相手と音読をする。
2回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 10 Marie Curie: Nobel Prize Winner の本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
3回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 11 Oil as an Important World Resource のVocabularyとPre-reading Preparationをする。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。速読後、本文をペアの相手と音読する。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 11 Oil as an Important World Resource の本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
5回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 11 のTopics for Discussion and Writing に従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。Chapter 12 Earthquakes: Hard to Predict のVocabulary とPre-reading Preparation をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 12 Earthquakes: Hard to Predict の本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
8回	Chapter 10 ~ 12の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 10 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)
2回	課題の単語プリントChapter 10 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 11 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。Pre-reading Preparationを予習すること。(標準学習時間60分)
4回	課題の単語プリントChapter 11 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 12 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。Pre-reading Preparationを予習すること。(標準学習時間60分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	課題の単語プリントChapter 12 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
8回	Chapter 10 ~ 12 で学習した語彙・文法・速読攻略法などの総復習をすること。自筆の文法ノートを整理すること。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語

	IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Reading Access Skills for Academic Success / Miwako Yamashina 他 / CENGAGE Learning / 978130 5077072
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館 1 階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。授業では計測や計算が発生するので、ストップウォッチ機能や電卓 機能がある携帯電話またはスマートフォンを必ず持参すること。課題提出や小テストがある場合、 講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中 に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、 原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニ ングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14K030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 10 「大学生活」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
2回	Lesson 11 「世界の国々」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
3回	Lesson 11 「世界の国々」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
4回	Lesson 12 「世界旅行(1)」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
5回	Lesson 12 「世界旅行(1)」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Lesson 13 「世界旅行(2)」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 10 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
2回	Lesson 11 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
3回	Lesson 11 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
4回	Lesson 12 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
5回	Lesson 12 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 13 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
8回	Lesson 10 ~ 13までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / 森田和子 他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14K040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 8: Isac Lufkin: The Armless Football Player, Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方 (pp. 48-53) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Chapter 9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?, Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方 (pp. 54-59) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Chapter 10: Pope Francis: A New Kind of Pope, Focus Point: 接続詞の使い方 (pp. 60-65) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Chapter 11: The Power of Meditation, Focus Point: 比較級の使い方 (pp. 66-71) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Chapter 12: Sedona: Harmony with Nature, Focus Point: 仮定法現在のifの使い方 (pp. 72-77) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Chapter 13: Malana: Champion of Education, Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方 (pp. 78-83) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの内容の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 8: Isac Lufkin: The Armless Football Player, Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方 (pp. 48-53) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?, Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方 (pp. 54-59) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 10: Pope Francis: A New Kind of Pope, Focus Point: 接続詞の使い方 (pp. 60-65) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 11: The Power of Meditation, Focus Point: 比較級の使い方 (pp. 66-71) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 12: Sedona: Harmony with Nature, Focus Point: 仮定法現在のifの使い方 (pp. 72-77) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Chapter 13: Malana: Champion of Education, Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方 (pp. 78-83) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題（提出物）20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better（『リーディングで鍛える英作文』）/ Joa n McConnell「他」/ 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14K050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 1 1 「フリマでお買い物」 Writing & Speakingセクション及び文法演習 (比較級) を行う。
2 回	Unit 1 2 「レポートの提出」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (関係代名詞)、Listeningのセクションを行う
3 回	Unit 1 2 「レポートの提出」 Writing & Speakingセクション及び文法演習 (関係代名詞) を行う。
4 回	Unit 1 3 「どこに住んでいるの？」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (「それは」と訳さないIt)、Listeningのセクションを行う。
5 回	Unit 1 3 「どこに住んでいるの？」 Writing & Speakingセクション、Unit 1 4 「宝くじが当たったなあ」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (仮定法) セクションを行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Unit 1 4 「宝くじが当たったなあ」 Listening, Writing & Speakingセクション及び文法演習を行う。
8 回	Unit 1 1, 1 2, 1 3, 1 4 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	形容詞の比較級と最上級を調べ、演習問題を解けるように準備すること。(標準学習時間 1 2 0 分)
2 回	テキスト66ページのassignmentを解き、比較表現を学ぶこと。テキスト68ページ Readingセクションの単語や表現を学ぶこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
3 回	前回の文法を復習し、関係代名詞を理解して、演習問題を解けるように準備すること。(標準学習時間 1 2 0 分)
4 回	テキスト72ページのassignmentを解き、関係代名詞を学ぶこと。テキスト73-74ページの単語や表現を調べること。(標準学習時間 1 2 0 分)
5 回	前回の文法を復習し、形式主語Itの使い方を学ぶこと。テキスト79-80ページの単語や表現を調べること。(標準学習時間 1 2 0 分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)
7 回	形式主語Itと仮定法の文法内容を理解し、演習問題を解けるように準備すること。(標準学習時間 1 2 0 分)
8 回	Unit 1 1 - 1 4 の練習問題の見直しをしておくこと。(標準学習時間 1 2 0 分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion(参加して学ぶ総合英語) / JACET 教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・ 毎回、辞書を持ってくる。 ・ 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。

	ションを行う。 ・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14K060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14K070)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14K080)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	OrientationDuring class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 77 to 79 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14K090)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14K100)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Aft

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14K110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドニール (でいびっどにーる)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14L010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Warm-up として 10 分間多読をする。Unit 9 Japan's LGBTs の Discussion, Conversation, Questions をする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
2 回	Warm-up として 10 分間多読をする。Unit 9 Japan's LGBTs の Reading にて精読をする。
3 回	Warm-up として 10 分間多読をする。Unit 9 の TOEIC extra で TOEIC 問題をやる。Unit 10 Sexism and gender roles の Discussion, Conversation, Questions をする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
4 回	Warm-up として 10 分間多読をする。Unit 10 Sexism and gender roles の Reading にて精読をする。
5 回	Warm-up として 10 分間多読をする。Unit 11 Sleeping の Discussion, Conversation, Questions をする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Warm-up として 10 分間多読をする。Unit 11 Sleeping の Reading にて精読をする。
8 回	授業の総復習と最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1 回	Unit 9 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間 60 分)
2 回	課題の単語プリント Unit 9 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間 70 分)
3 回	Unit 10 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間 45 分)
4 回	課題の単語プリント Unit 10 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間 70 分)
5 回	Unit 10 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間 45 分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間 120 分)
7 回	課題の単語プリント Unit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間 90 分)
8 回	Unit 9 から 11 までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間 120 分)

講義目的	4 技能のうち、特に Reading, Writing に重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針の A にもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題 15 % 多読 20 % 英作文 & Peer Review 15 % 試験 50 % により成績を評価する。総計で 60 % 以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEIC セミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784

	523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14L020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	是近成子* (これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 12 Coffee Shop (pp.72-73)の本文を精読してコーヒーチェーンに関して英語による理解を深める授業をする。
2回	Unit 12 Coffee Shop (pp.74-77)内容を学習して、リスニングを行う授業をする。
3回	Unit 13 Robots (pp.78-79)の本文を精読してロボット開発に関して英語による理解を深める授業をする。
4回	Unit 13 Robots (pp.80-83)の内容を学習して、世界でのロボット開発の取り組みを理解する授業をする。
5回	Unit 12-13までの単語の小テストをする。Unit 14 SNS(pp.84-85)の本文を精読して英語による内容理解を深める授業をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 14 SNS(pp.86-89)の内容を学習して、リスニングを行う授業をする。
8回	Unit 12 ~ 14の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 12 Coffee Shop(pp.72-73)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間60分)
2回	Unit 12 Coffee Shop (pp.74-77)の練習問題等を予習して、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間60分)
3回	Unit 13 Robots (pp.78-79)の本文を読み分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 13 Robots (pp.80-83)の練習問題等を予習して、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Unit 12-13の単語の復習をすること。Unit 14 SNS(pp.84-85)の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 14 SNS(pp.86-89)の練習問題等を予習して文法項目等を確認しておくこと。
8回	Unit 12 ~ 14の本文と練習問題等で学習した文法事項単語を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14L030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11 フリマでお買い物 の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.62) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
2回	Unit 11 フリマでお買い物 のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。形容詞・比較表現の理解を深める演習をする。
3回	Unit 12 レポートの提出 の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.68) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
4回	Unit 12 レポートの提出 のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。関係代名詞の理解を深める演習をする。
5回	Unit 13 どこに住んでいるの? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.74) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 13 どこに住んでいるの? のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。「それは」と訳さないIt の理解を深める演習をする。
8回	秋2学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 のReading (p.62) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 11 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	Unit 12 のReading (p.68) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Unit 12 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
5回	Unit 13 のReading (p.74) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	英語習熟度評価に備えて、テキストの音声を聞いたり、各Unit で学習した重要な文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 13 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
8回	秋2学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/ JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 97847919333839
参考書	講義の中で適宜指示する。

連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14L040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 20: 接続詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
2回	Unit 21: 受動態の重要構文・表現を学習する。多読をする。
3回	Unit 22: 不定詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
4回	Unit 20-22 の内容について中間テストを実施する。 Unit 23 : 接続詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
5回	Unit 24: 分詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 25: 現在完了の重要構文・表現を学習する。多読をする。
8回	Unit 20-25の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 20のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 21のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 22のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Unit 20-22の重要構文・表現を確認しておくこと。 Unit t 23のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語 は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 24のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をして おくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 25のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	第1回から7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。 標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar <Third Edition> / Ko ji Mizushima, Roger Pattimore / 南雲堂 / 978-4-523 -17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14L050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8: [Global Issues] A House without a Toilet (pp. 36-40) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Unit 9: [Japanese Culture] The Ninja: Fact vs. Myth (pp. 41-45) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Unit 10: [Human Rights] Stop Child Labor! (pp. 46-50) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Unit 11: [Health & Medical Issues] Going Strong at 104! (pp. 51-55) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Unit 12: [Environmental Issues] Noise Pollution (pp. 56-60) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 13: [Economy & Industry] Wasting and Saving Food (pp. 61-65) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 8: [Global Issues] A House without a Toilet (pp. 36-40) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 9: [Japanese Culture] The Ninja: Fact vs. Myth (pp. 41-45) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 10: [Human Rights] Stop Child Labor! (pp. 46-50) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 11: [Health & Medical Issues] Going Strong at 104! (pp. 51-55) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 12: [Environmental Issues] Noise Pollution (pp. 56-60) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 13: [Economy & Industry] Wasting and Saving Food (pp. 61-65) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までの内容を復習し、最終的な評価をするための試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Ambitions: Elementary (『4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編』) /

	VELC研究会教材開発グループ / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14L060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14L070)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14L080)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科,生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14L090)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14L100)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14L110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14L120)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	電話でよく使われる表現を学習する。
2回	ソウルの名所について学習する。
3回	道の尋ね方を学習する
4回	漢字の言葉を学習する。
5回	困った時の会話表現を学習する
6回	すぐに役立つ旅行会話を学習する。
7回	基本会話を復習する。
8回	慣用句を学習する。45分の講義の後に最終評価試験実施する。

回数	準備学習
1回	電話でよく使う表現を確認してくること。(準備学習時間120分)
2回	ソウルの観光名所を調べてくること。(準備学習時間120分)
3回	身近な建物名や方角の名前を調べておくこと。 ここまでの内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
4回	漢字の読み方を調べてくること。(準備学習時間120分)
5回	使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
6回	旅行で使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
7回	学習した会話表現を復習してくること。(準備学習時間120分)
8回	ここまでの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14M010)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 9 Japan's LGBTs のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
2 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 9 Japan's LGBTs のReading にて精読をする。
3 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 9 のTOEIC extra でTOEIC問題をやる。Unit 10 Sexism and gender roles のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
4 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 10 Sexism and gender roles のReading にて精読をする。
5 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 11 Sleeping のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7 回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 11 Sleeping のReading にて精読をする。
8 回	授業の総復習と最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1 回	Unit 9 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
2 回	課題の単語プリントUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
3 回	Unit 10 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
4 回	課題の単語プリントUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 10 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間45分)
6 回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	課題の単語プリントUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間90分)
8 回	Unit 9 から 11 までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784

	523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14M020)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2 回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3 回	多読をする。Unit13を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4 回	多読をする。Unit13のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5 回	多読をする。Unit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6 回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を、今後の英語学習に役立てる。
7 回	多読をする。Unit15を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8 回	Unit14とUnit15のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2 回	前回の授業の復習をすること Unit12を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4 回	前回の授業の復習をすること Unit13を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6 回	前回の授業の復習をすること Unit14を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7 回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit15の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8 回	Unit15を声に出して2度以上読んでおくこと これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	4 技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 4 5 0 点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 3 0 %、発表 1 0 %、最終評価試験 6 0 %により成績を評価し、総計で 6 0 %以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IB・IIA・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 I A・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson 他 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14M030)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 8: Isac Lufkin: The Armless Football Player, Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方 (pp. 48-53) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Chapter 9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?, Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方 (pp. 54-59) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Chapter 10: Pope Francis: A New Kind of Pope, Focus Point: 接続詞の使い方 (pp. 60-65) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Chapter 11: The Power of Meditation, Focus Point: 比較級の使い方 (pp. 66-71) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Chapter 12: Sedona: Harmony with Nature, Focus Point: 仮定法現在のifの使い方 (pp. 72-77) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Chapter 13: Malana: Champion of Education, Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方 (pp. 78-83) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの内容の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 8: Isac Lufkin: The Armless Football Player, Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方 (pp. 48-53) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?, Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方 (pp. 54-59) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 10: Pope Francis: A New Kind of Pope, Focus Point: 接続詞の使い方 (pp. 60-65) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 11: The Power of Meditation, Focus Point: 比較級の使い方 (pp. 66-71) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 12: Sedona: Harmony with Nature, Focus Point: 仮定法現在のifの使い方 (pp. 72-77) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Chapter 13: Malana: Champion of Education, Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方 (pp. 78-83) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60	課題（提出物）20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better（『リーディングで鍛える英作文』）/ Joa n McConnell「他」/ 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14M040)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 20: 接続詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
2回	Unit 21: 受動態の重要構文・表現を学習する。多読をする。
3回	Unit 22: 不定詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
4回	Unit 20-22 の内容について中間テストを実施する。Unit 23: 接続詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
5回	Unit 24: 分詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 25: 現在完了の重要構文・表現を学習する。多読をする。
8回	Unit 20-25の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 20のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 21のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 22のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Unit 20-22の重要構文・表現を確認しておくこと。Unit 23のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 24のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
6回	自らの英語習熟度を測定する絶好の機会であるので、リスニングの注意点、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 25のExpressionsに出てくる英文の書き取りと音読をすること。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	第1回から7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当以上の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushima, Roger Pattimore / 南雲堂 / 978-4-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14M050)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11 フリマでお買い物 の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.62) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
2回	Unit 11 フリマでお買い物 のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。形容詞・比較表現の理解を深める演習をする。
3回	Unit 12 レポートの提出 の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.68) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
4回	Unit 12 レポートの提出 のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。関係代名詞の理解を深める演習をする。
5回	Unit 13 どこに住んでいるの? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.74) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
6回	英語習熟度評価と解説。数値化された客観的な習熟度評価を今後の英語学習に役立てる。
7回	Unit 13 どこに住んでいるの? のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。「それは」と訳さないIt の理解を深める演習をする。
8回	秋2学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11 のReading (p.62) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 11 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	Unit 12 のReading (p.68) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Unit 12 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
5回	Unit 13 のReading (p.74) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	英語習熟度評価に備えて、テキストの音声の聞いたり、各Unit で学習した重要な文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Unit 13 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
8回	秋2学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化理解を深めること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB, 発信英語 IA, IB, IIA, IIIB, IVB, 専門英語 IA, IB, IIA, IIIB, 応用英語 IA, IB, IIA, IIIB, 実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』/ JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 97847919333839
参考書	講義の中で適宜指示する。

連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14M060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14M070)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14M080)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14M090)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14M100)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14M110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14M120)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	電話でよく使われる表現を学習する。
2回	ソウルの名所について学習する。
3回	道の尋ね方を学習する
4回	漢字の言葉を学習する。
5回	困った時の会話表現を学習する
6回	すぐに役立つ旅行会話を学習する。
7回	基本会話を復習する。
8回	慣用句を学習する。45分の講義の後に最終評価試験実施する。

回数	準備学習
1回	電話でよく使う表現を確認してくること。(準備学習時間120分)
2回	ソウルの観光名所を調べてくること。(準備学習時間120分)
3回	身近な建物名や方角の名前を調べておくこと。 ここまででの内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
4回	漢字の読み方を調べてくること。(準備学習時間120分)
5回	使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
6回	旅行で使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
7回	学習した会話表現を復習してくること。(準備学習時間120分)
8回	ここまででの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14N010)
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Course outline
2 回	Unit 10 Delivery, Preparing, Content,
3 回	Unit 10 Planning, Visual Aids, Performing;
4 回	Unit 11 Delivery, Preparing, Content,
5 回	Unit 11 Planning, Visual Aids, Performing;
6 回	Unit 12 Delivery, Preparing, Content,
7 回	Unit 12 Planning, Visual Aids, Performing;
8 回	Consolidation

回数	準備学習
1 回	Please bring your textbook. After class preview units 1 to 3 (標準学習時間30分)
2 回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
3 回	meet with partner to video your presentation
4 回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
5 回	meet with partner to video your presentation
6 回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
7 回	meet with partner to video your presentation
8 回	review and practise what you have learned

講義目的	Learn and practise techniques for making successful presentations. (この講義は教養教育センター単位認定の方針 A にもっとも強く関与する)
達成目標	Gain confidence and ability to convey your ideas to an audience.
キーワード	communication, speaking, reading, listening, presentation, discussion
成績評価 (合格基準60)	Three presentations in a quarter. Each worth 25%, and 25% for in class activity.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/978-4-86312-212-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階学習支援センター分室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB14P010)
英文科目名	German II B
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	動詞の 3 基本形、過去人称変化についての説明をする。
2 回	動詞の 3 基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3 回	文章読解を通じて、動詞の 3 基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
4 回	現在完了についての説明をする。
5 回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
6 回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
7 回	最終評価試験に向けての総括をする。
8 回	最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 39 ページを読んで、動詞の 3 基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 41 ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 40 ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 43 ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 45 ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 44 ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	前回の内容を復習し、Lektion 6 ~ 10 を復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1) ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2) 簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3) 自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(現在時称以外に過去・現在完了・未来などの時称を扱う。過去時称、現在完了時称を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針 A にもっとも強く関与。B にある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語(過去時称、完了時称を含む)の文章を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 B、ドイツ語 A
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / (白水社): 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を100名とする。 ・最終評価試験終了後解説を行なう。 ・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14P020)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	浅野純一 (あさのじゅんいち)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
2 回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
3 回	前回の宿題について解答と解説する。 第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
4 回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
5 回	前回の宿題について解答と解説する。 第15課：使役方言について説明する。
6 回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
7 回	第15課：前回の宿題について解答と解説する。 全体の復習をする。
8 回	全体の復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8 回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のピンインと簡体字、および基本的な文法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な日常会話が出来ようになること。 4) 中国語検定4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点×3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A・B 中国語 B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14P030)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit13: The Mystery of Dreaming and Dreaming (2) パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming (2) パッセージにおける関係代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit14: How to Keep Food from Spoiling パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験。 Unit14: Space Junk パッセージにおける関係詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit15: The Bright Brothers (1) パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit15: The Bright Brothers (1) パッセージにおける動名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit16: The Bright Brothers (2) パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける不定詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。 予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。も取り組むこと。 復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習: 該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習: 授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験にむけて十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%(各10%)と最終試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。

関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, B, A 発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限 り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいは グループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14P040)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 16 Li-Fi 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 17 Enceladus 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 16 ~ 17 までの課題を確認する。
4回	Unit 18 The Ninth Planet 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 19 Dyson Sphere 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 20 What Will We See a Great Comet? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 18 ~ 20 までの課題を確認する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 16 Li-Fi の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 17 Enceladus の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 16 ~ 17 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 18 The Ninth Planet の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 19 Dyson Sphere の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 20 What Will We See a Great Comet? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 18 ~ 20 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 B (FB14P050)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
2回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在完了形、現在完了進行形、未来完了形、未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、テレビの父、フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
4回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。過去完了形、過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
6回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。受動態について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解く。リスニング、音読をする。
8回	Review (学習内容の復習) と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
7回	Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解き、リスニング、音読をしてくること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14P060)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyを精読し、感嘆文やso~that構文を用いた英文を読解し、専門分野で用いられる・表現を学習する。
2 回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusを精読し、不定詞や関係代名詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3 回	Lesson 9 Ions Part 1 Ionsを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4 回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5 回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6 回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy come from?を精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7 回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Lesson 8 Part 1 Tanabata Festival, Part 2 Milky Way Galaxyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2 回	Lesson 8 Part 3 Solar System, Part 4 Venusの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3 回	Lesson 9 Part 1 Ionsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4 回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5 回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6 回	Lesson 10 Part 1 Where does Energy come from?の新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7 回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青

	山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	<p>毎回、辞書を持ってくること。</p> <p>課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。</p> <p>講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。</p> <p>この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う。</p>
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14P070)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	松浦奈美* (まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 9 Ions Part 1 Ionsを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy come from?を精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 9 Part 1 Ionsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 10 Part 1 Where does Energy come from?の新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14P080)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 9 Ions Part 1 Ionsを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy come from?を精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 9 Part 1 Ionsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 10 Part 1 Where does Energy come from?の新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14Q010)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
2回	様態補語を中心に説明する。
3回	可能補語を中心に説明する。
4回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
5回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
6回	これまでの内容のまとめ。
7回	中国文化理解の内容を取り上げる。
8回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1回	中国語 の内容を確認しておくこと(支が担当のものに限らない)。標準学習時間: 120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
7回	特になし。
8回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間: 120分

講義目的	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的応用能力を養成してもらう。また、異文化理解を深めるために、中国の名勝や中国人の生活習慣などを紹介する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音や構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力と初歩的作文能力を養成する。
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	支の担当する中国語 を履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。 中国語 Aを受講しておくことが望ましい。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB14Q020)
英文科目名	German II B
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～), 工学部(17～), 総合情報学部(17～), 生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	動詞の 3 基本形、過去人称変化についての説明をする。
2 回	動詞の 3 基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3 回	文章読解を通じて、動詞の 3 基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
4 回	現在完了についての説明をする。
5 回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
6 回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
7 回	最終評価試験に向けての総括をする。
8 回	最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 39 ページを読んで、動詞の 3 基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 41 ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	前回の内容を復習し、Lektion 9 40 ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 43 ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 45 ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	前回の内容を復習し、Lektion 10 44 ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	前回の内容を復習し、Lektion 6～10 を復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1) ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2) 簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3) 自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(現在時称以外に過去・現在完了・未来などの時称を扱う。過去時称、現在完了時称を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針 A にもっとも強く関与。B にある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語(過去時称、完了時称を含む)の文章を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 B、ドイツ語 A
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / (白水社): 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を100名とする。 ・最終評価試験終了後解説を行なう。 ・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14Q030)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	電話でよく使われる表現を学習する。
2回	ソウルの名所について学習する。
3回	道の尋ね方を学習する
4回	漢字の言葉を学習する。
5回	困った時の会話表現を学習する
6回	すぐに役立つ旅行会話を学習する。
7回	基本会話を復習する。
8回	慣用句を学習する。45分の講義の後に最終評価試験実施する。

回数	準備学習
1回	電話でよく使う表現を確認してくること。(準備学習時間120分)
2回	ソウルの観光名所を調べてくること。(準備学習時間120分)
3回	身近な建物名や方角の名前を調べておくこと。 ここまでの内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
4回	漢字の読み方を調べてくること。(準備学習時間120分)
5回	使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
6回	旅行で使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
7回	学習した会話表現を復習してくること。(準備学習時間120分)
8回	ここまでの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14Q040)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	王安＊ (おうあん＊)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	中国語のピンインを復習し、入門文法をまとめる。
2 回	【第11課】の新出単語を勉強し、本文を朗読、翻訳する。
3 回	【第11課】の連動文、否定表現“別”の用法を勉強する。
4 回	第11課の語気助詞の用法、疑問詞疑問文を勉強し、補足作文や練習問題をする。
5 回	【第12課】の新出単語を勉強し、本文を朗読、意味解釈をする。
6 回	【第12課】副詞“已经”の用法、否定副詞の用法を勉強する。
7 回	【第12課】の中国語のアスペクト、数量補語を勉強し、練習問題をする。
8 回	これまでの内容をまとめ、最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	中国語の発音をしっかりと復習すること。(学習時間：60分)
2 回	第11課の新出単語を復習し、本文を音読すること。(学習時間：60分)
3 回	第11課の文法を復習すること。(学習時間：60分)
4 回	第11課の文法を復習し、第12課の単語を予習しておくこと。(学習時間：60分)
5 回	第12課の本文を朗読すること。(学習時間：60分)
6 回	第12課の新出単語と文法を復習する。(学習時間：60分)
7 回	第11課、第12課を復習すること。(学習時間：60分)
8 回	これまでの内容をしっかりと復習すること。(学習時間：120分)

講義目的	引き続き初級中国語の文法や構文を習得する。中国語の発音を再確認しながら、基礎文法をしっかりと学び、総合的な中国語能力を養っていく。授業中様々な練習問題を解くことによって、中国語の構造と発想への理解を深める。
達成目標	1、中国語の正しい発音を身に付ける。 2、より多くの簡体字、中国語表現を覚える。 3、完了態、経験態、さまざまな補語、助動詞などより多くの中国語文法について理解し、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	外国語、中国語入門～初級、四つの技能
成績評価（合格基準60	最終評価試験（60％）＋小テスト（30％）＋提出課題（10％）により総合的に評価する。
関連科目	
教科書	『標準中国語・基礎篇』／孫樹林・王欣・王安著／朝日出版／ISBN978-4-255-45161-9 C1087
参考書	授業中に適宜紹介する。
連絡先	岡山大学文学部 研究室 086 - 251 - 7431
注意・備考	中日・日中辞典を用意してください。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q050)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	今城暁子* (いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit 20 Isaac Newton(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
2回	多読をする。Unit 21 Isaac Newton(2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
3回	Isaac Newton についての英文を読む。
4回	多読をする。Unit 22 Plate Tectonics を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5回	多読をする。Unit 23 Healthy Teeth in Young Children を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6回	多読をする。Unit 24 Snow を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
7回	第1回から第6回までの復習をし、テキストに関する新聞記事等読む。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前回のチェック事項を確認し、Unit 20 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
2回	前回のチェック事項を確認し、Unit 21の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
3回	前回のチェック事項を確認し、Isaac Newton について調べてくる。(標準学習時間60分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 22の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
5回	前回のチェック事項を確認し、Unit 23 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
6回	前回のチェック事項を確認し、Unit 24の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
7回	第6回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間90分)
8回	第7回までの講義内容を復習してくること。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解し、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語

	IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q060)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 16 Li-Fi 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 17 Enceladus 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 16 ~ 17 までの課題を確認する。
4回	Unit 18 The Ninth Planet 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 19 Dyson Sphere 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 20 What Will We See a Great Comet? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 18 ~ 20 までの課題を確認する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 16 Li-Fi の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 17 Enceladus の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 16 ~ 17 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 18 The Ninth Planet の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 19 Dyson Sphere の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 20 What Will We See a Great Comet? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 18 ~ 20 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 B (FB14Q070)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit13: The Mystery of Dreaming and Dreaming (2) パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming (2) パッセージにおける関係代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit14: How to Keep Food from Spoiling パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験。 Unit14: Space Junk パッセージにおける関係詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit15: The Bright Brothers パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit15: The Bright Brothers パッセージにおける動名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit16: The Bright Brothers (2) パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける不定詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。も取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験にむけて十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的内容の英文の内容を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, B, A,

	発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限 り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいは グループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q080)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	浅利明子* (あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit10 Lazy AntsのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit10 Lazy Antsの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
3回	Unit11 (Almost) Vegetarian BearsのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit11 (Almost) Vegetarian Bearsの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
5回	Unit12 Animals and EarthquakesのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit12 Animals and Earthquakesの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
7回	Unit13 LiquiGlide のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	自習用音声を利用してUnit10 Lazy Antsを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
2回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	自習用音声を利用してUnit11 (Almost)Vegetarian Bearsを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
5回	自習用音声を利用してUnit12 Animals and Earthquakesを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	自習用音声を利用してUnit13 LiquidGlideを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	これまでに学習した文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q090)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
2回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在完了形、現在完了進行形、未来完了形、未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、テレビの父、フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
4回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。過去完了形、過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
6回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。受動態について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解く。リスニング、音読をする。
8回	Review (学習内容の復習) と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
7回	Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解き、リスニング、音読をしてくること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q100)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 9 Ions Part 1 Ionsを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy come from?を精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 9 Part 1 Ionsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 10 Part 1 Where does Energy come from?の新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q110)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 11 Wi-Fi の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2 回	返却された課題の解説を聞き、訂正する。Unit 11 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 12 Robots の前半を正確に読む。理解度確認課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 12 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 13 Additive Manufacturing の前半を正確に読む。理解度確認課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 13 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 14 Elements を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8 回	第 1 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 11 P.47~P.48 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
2 回	Unit 11 P.49~P.50 を予習すること。本文を読み、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
3 回	Unit 12 P.51~P.52 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
4 回	Unit 12 P.53~54 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 13 P.55~56 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 13 P.57~58 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7 回	Unit 14 P.59~62 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
8 回	Unit 11から14までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q120)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	松浦奈美* (まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 9 Ions Part 1 Ionsを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy come from?を精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 9 Part 1 Ionsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 10 Part 1 Where does Energy come from?の新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1 号館1階 非常勤講師控室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14Q130)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「Wi-Fi ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
2 回	引き続き「Wi-Fi ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
3 回	「Robots ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
4 回	引き続き「Robots ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
5 回	「Additive Manufacturing ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
6 回	引き続き「Additive Manufacturing ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7 回	引き続き「Elements ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8 回	第 1 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「Wi-Fi ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「Wi-Fi ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3 回	「Robots ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Robots ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「Additive Manufacturing ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	「Additive Manufacturing ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「Elements ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8 回	第 1 回から第 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄 他 / 金星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 B (FB14R010)
英文科目名	French II B
担当教員名	西本真理子* (にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	14課 部分冠詞と中性代名詞 en をつけた表現を学び、朝食に何を食べるかフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
2回	15課 命令形、中性代名詞 y について学び、フランス語で今日の天気を言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
3回	Exercices 4 12 ~ 15 課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
4回	16課 比較級、指示代名詞について学び、兄弟の有無をフランス語で言えるようにする。
5回	17課 複合過去について学び、昨日どこに行って、何を買ったかをフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
6回	18課 単純未来形について学び、10年後の職業と住んでいる国をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
7回	筆記テスト。Exercices 5 16 ~ 18 課の復習をする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で言えるようにする。
8回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族の過去、現在、未来について口頭で発表する。

回数	準備学習
1回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞boireの活用を暗唱すること。 予習：15課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
2回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞voirの活用を暗唱すること。 予習：練習問題4の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
3回	復習：できなかった練習問題をもう一度やっておくこと。 予習：16課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
4回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読すること。 予習：17課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
5回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞 faireとallerの複合過去形の活用を暗唱すること。 予習：18課の新出単語の意味を調べておくこと。14 ~ 18 課の練習問題を見直しておくこと(標準学習時間60分)
6回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。 予習：Exercices 5 の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
7回	復習：これまでの会話プリントを音読すること 予習：口頭発表のシミュレーションをすること(標準学習時間120分)
8回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。(標準学習時間40分)

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定5級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数 異文化交流
成績評価(合格基準60)	筆記小テスト1回(50%) 最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン 藤田裕二著 白水社
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フラ

	ンス語受講生と明記すること
注意・備考	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14R020)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
2回	様態補語を中心に説明する。
3回	可能補語を中心に説明する。
4回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
5回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
6回	これまでの内容のまとめ。
7回	中国文化理解の内容を取り上げる。
8回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1回	中国語 の内容を確認しておくこと(支が担当のものに限らない)。標準学習時間: 120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
7回	特になし。
8回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間: 120分

講義目的	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的応用能力を養成してもらう。また、異文化理解を深めるために、中国の名勝や中国人の生活習慣などを紹介する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音や構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力と初歩的作文能力を養成する。
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	支の担当する中国語 を履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。 中国語 Aを受講しておくことが望ましい。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB14R030)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちゃん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	電話でよく使われる表現を学習する。
2回	ソウルの名所について学習する。
3回	道の尋ね方を学習する
4回	漢字の言葉を学習する。
5回	困った時の会話表現を学習する
6回	すぐに役立つ旅行会話を学習する。
7回	基本会話を復習する。
8回	慣用句を学習する。45分の講義の後に最終評価試験実施する。

回数	準備学習
1回	電話でよく使う表現を確認してくること。(準備学習時間120分)
2回	ソウルの観光名所を調べてくること。(準備学習時間120分)
3回	身近な建物名や方角の名前を調べておくこと。 ここまででの内容を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
4回	漢字の読み方を調べてくること。(準備学習時間120分)
5回	使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
6回	旅行で使いたい表現をまとめてくること。(準備学習時間120分)
7回	学習した会話表現を復習してくること。(準備学習時間120分)
8回	ここまででの内容を復習して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	基本的な文字と韓国の文化を理解すること。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエストがあれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R040)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	今城暁子* (いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit 20 Isaac Newton(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
2回	多読をする。Unit 21 Isaac Newton(2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
3回	Isaac Newton についての英文を読む。
4回	多読をする。Unit 22 Plate Tectonics を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5回	多読をする。Unit 23 Healthy Teeth in Young Children を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6回	多読をする。Unit 24 Snow を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
7回	第1回から第6回までの復習をし、テキストに関する新聞記事等読む。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前回のチェック事項を確認し、Unit 20 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
2回	前回のチェック事項を確認し、Unit 21の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
3回	前回のチェック事項を確認し、Isaac Newton について調べてくる。(標準学習時間60分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 22の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
5回	前回のチェック事項を確認し、Unit 23 の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
6回	前回のチェック事項を確認し、Unit 24の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
7回	第6回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間90分)
8回	第7回までの講義内容を復習してくること。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解し、専門分野への理解を深めること。英語で要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語

	IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくること。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R050)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 16 Li-Fi 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 17 Enceladus 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 16 ~ 17 までの課題を確認する。
4回	Unit 18 The Ninth Planet 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 19 Dyson Sphere 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 20 What Will We See a Great Comet? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 18 ~ 20 までの課題を確認する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 16 Li-Fi の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 17 Enceladus の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 16 ~ 17 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 18 The Ninth Planet の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 19 Dyson Sphere の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 20 What Will We See a Great Comet? の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 18 ~ 20 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題40% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施	実施する
------	------

科目名	総合英語 B (FB14R060)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit13: The Mystery of Dreaming and Dreaming (2) パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming (2) パッセージにおける関係代名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit14: How to Keep Food from Spoiling パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験。 Unit14: Space Junk パッセージにおける関係詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit15: The Bright Brothers パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit15: The Bright Brothers パッセージにおける動名詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit16: The Bright Brothers (2) パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける不定詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験に向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。も取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作ること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験にむけて十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的内容の英文の内容を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, B, A,

	発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布な どによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限 り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場 合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいは グループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R070)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
2回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。現在完了形、現在完了進行形、未来完了形、未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、テレビの父、フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
4回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。過去完了形、過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み、夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。
6回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら、本文を読み概略をつかむ。受動態について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き、音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解く。リスニング、音読をする。
8回	Review (学習内容の復習) と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
2回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
3回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
4回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
5回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
6回	予習としては、本文を読み、分からない単語や熟語等の意味を辞書で調べ、内容の概略を捉え、練習問題を解いてくること。(標準学習時間60分)
7回	Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し、練習問題を解き、リスニング、音読をしてくること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、

	TOEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R080)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	浅利明子* (あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit10 Lazy AntsのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit10 Lazy Antsの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
3回	Unit11 (Almost) Vegetarian BearsのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit11 (Almost) Vegetarian Bearsの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
5回	Unit12 Animals and EarthquakesのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit12 Animals and Earthquakesの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
7回	Unit13 LiquiGlide のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	自習用音声を利用してUnit10 Lazy Antsを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
2回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	自習用音声を利用してUnit11 (Almost)Vegetarian Bearsを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
5回	自習用音声を利用してUnit12 Animals and Earthquakesを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	自習用音声を利用してUnit13 LiquidGlideを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	これまでに学習した文法事項・重要表現を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容の英文を辞書を使って読解し、その分野への理解を深めること。文法的に正しいセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、 TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R090)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 11 Wi-Fi の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2 回	返却された課題の解説を聞き、訂正する。Unit 11 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 12 Robots の前半を正確に読む。理解度確認課題を提出する。
4 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 12 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 13 Additive Manufacturing の前半を正確に読む。理解度確認課題を提出する。
6 回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 13 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7 回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 14 Elements を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8 回	第 1 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	Unit 11 P.47~P.48 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
2 回	Unit 11 P.49~P.50 を予習すること。本文を読み、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
3 回	Unit 12 P.51~P.52 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
4 回	Unit 12 P.53~54 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
5 回	Unit 13 P.55~56 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6 回	Unit 13 P.57~58 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7 回	Unit 14 P.59~62 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
8 回	Unit 11から14までの本文を読み返し、学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R100)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 9 Ions Part 1 Ionsを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy come from?を精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationを精読し専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 9 Part 1 Ionsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson 9 Part 2 Electrolysisの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson 9 Part 3 Acid and Alkaliの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson 10 Part 1 Where does Energy come from?の新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson 10 Part 2 Conservation of Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 10 Part 3 Kinetic Energy and Potential Energyの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 10 Part 4 Energy Transformationの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R110)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 2 Milky Way Galaxyの専門用語、仮主語it、関係代名詞whatを学習する。小テスト (第 4 回) を行う。
2 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 3 Solar Systemの専門用語、not only, but alsoを用いた重要構文を学習する。小テストの解説を行う。
3 回	Lesson 8 Stars and Planets Part 4 Venusの専門用語、疑問詞 + to不定詞、受動態の完了形を学習する。小テスト (第 5 回) を行う。
4 回	Lesson 10 Energy Part 1 Where does Energy Come From?の専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テストの解説を行う。
5 回	Lesson 10 Energy Part 2 Conservation of Energyの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テスト (第 6 回) を行う。
6 回	Lesson 10 Energy Part 3 Kinetic Energyの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。小テストの解説を行う。
7 回	Lesson 10 Energy Part 4 Energy Transformationの専門用語、これまでに学習した重要構文を用いた構文を復習する。
8 回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7 回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8 回	第1回から第7回までに学んだ重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB14R120)
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科,基礎理学科,生物化学科,動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	「Wi-Fi ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
2 回	引き続き「Wi-Fi ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
3 回	「Robots ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
4 回	引き続き「Robots ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
5 回	「Additive Manufacturing ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
6 回	引き続き「Additive Manufacturing ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7 回	引き続き「Elements ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8 回	第 1 回から第 7 回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	「Wi-Fi ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
2 回	「Wi-Fi ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
3 回	「Robots ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
4 回	「Robots ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
5 回	「Additive Manufacturing ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
6 回	「Additive Manufacturing ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
7 回	「Elements ?」について自分で読んでおくこと。(標準学習時間40分)
8 回	第 1 回から第 7 回までの本文を読み返しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	平易な論理的内容の英文が、語彙や構文理解によって読解できること。基本的な構文を使ってセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄 他 / 金星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 B (FB14S010)
英文科目名	French II B
担当教員名	西本真理子* (にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	14課 部分冠詞と中性代名詞 en をつけた表現を学び、朝食に何を食べるかフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
2回	15課 命令形、中性代名詞 y について学び、フランス語で今日の天気を言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
3回	Exercices 4 12 ~ 15 課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
4回	16課 比較級、指示代名詞について学び、兄弟の有無をフランス語で言えるようにする。
5回	17課 複合過去について学び、昨日どこに行って、何を買ったかをフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
6回	18課 単純未来形について学び、10年後の職業と住んでいる国をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
7回	筆記テスト。Exercices 5 16 ~ 18 課の復習をする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で言えるようにする。
8回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族の過去、現在、未来について口頭で発表する。

回数	準備学習
1回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞boireの活用を暗唱すること。 予習：15課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
2回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞voirの活用を暗唱すること。 予習：練習問題4の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
3回	復習：できなかった練習問題をもう一度やっておくこと。 予習：16課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
4回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読すること。 予習：17課の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
5回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞 faireとallerの複合過去形の活用を暗唱すること。 予習：18課の新出単語の意味を調べておくこと。14 ~ 18 課の練習問題を見直しておくこと(標準学習時間60分)
6回	復習：付属のCDを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。 予習：Exercices 5 の新出単語の意味を調べておくこと。(標準学習時間40分)
7回	復習：これまでの会話プリントを音読すること 予習：口頭発表のシミュレーションをすること(標準学習時間120分)
8回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。(標準学習時間40分)

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定5級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数 異文化交流
成績評価(合格基準60)	筆記小テスト1回(50%)最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン 藤田裕二著 白水社
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フラ

	ンス語受講生と明記すること
注意・備考	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB14S020)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
2回	様態補語を中心に説明する。
3回	可能補語を中心に説明する。
4回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
5回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
6回	これまでの内容のまとめ。
7回	中国語理解の内容を取り上げる。
8回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1回	中国語 の内容を確認しておくこと(支が担当のものに限らない)。標準学習時間: 120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間: 120分
7回	特になし。
8回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間: 120分

講義目的	中国語の常用表現の学習を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語の初歩的応用能力を養成してもらう。また、異文化理解を深めるために、中国の名勝や中国人の生活習慣などを紹介する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音や構文に対する理解を深め、中国語の初歩的理解力と初歩的作文能力を養成する。
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	支の担当する中国語 を履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。 中国語 Aを受講しておくことが望ましい。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14S030)
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	2 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 11 The Internationalization of Japan's Universities; Pages 61 - 64
2 回	Unit 11 The Internationalization of Japan's Universities; Pages 65 - 66
3 回	Unit 12 Japan and the United Nations Security Council; Pages 67 - 70
4 回	Unit 12 Japan and the United Nations Security Council; Pages 71 - 72
5 回	Unit 13 Artificial Intelligence; Pages 73 - 76
6 回	Unit 13 Artificial Intelligence; Pages 77- 78
7 回	Practice your presentation
8 回	Final presentation

回数	準備学習
1 回	Before class, look at pages 61 - 64 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
2 回	Before class, look at pages 65 - 66 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
3 回	Before class, look at pages 67 - 70 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
4 回	Before class, look at pages 71 - 72 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
5 回	Before class, look at pages 73 - 76 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
6 回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
7 回	Before class, prepare your presentation. 標準時間120分
8 回	Before class, revise and finalize your presentation. 標準時間120分

講義目的	The lectures will help students learn how to make science-related presentations and how to discuss various topics in English. The students should actively participate in class and improve their ability to express their o
------	--

	pinions and ask questions in English. このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The main goal of this course is for students to learn how to give a presentation in English. Another goal is for students to participate in group discussions in English. Most presentation topics and discussion topics will be science-related. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
成績評価（合格基準60	20% Homework assignments 30% Active participation in class activities. This includes asking and answering questions, and participating in group discussions. 50% Presentations
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presentation Workshop / Craig Smith, Yashushi Tsubota, Yasushige Ishikawa, and Masatake Dantsuji / KINSEIDO Publishing Co., Ltd. / ISBN 978-4-7647-3929-1
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
注意・備考	このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。20名以内とし、超過した場合、評価がある。毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14U010)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14U020)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14U030)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14U040)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14U050)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Work Students will practice asking and answering questions about work. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
2 回	Technology: Students will practice asking and answering questions about technology. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
3 回	Directions: Students will practice asking and answering questions about directions. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
4 回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
5 回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
6 回	University: Students will practice asking and answering questions about university. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
7 回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.

回数	準備学習
----	------

2 回	
7 回	Review and Test: In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Work, technology, directions, characteristics, university presentation.
成績評価（合格基準）	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14U060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	グレゴリー・チンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB14U070)
英文科目名	German II B
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	三基本形、過去、命令表現について説明、第 9 章の練習問題を演習する。
2 回	第 9 章の読解を練習する。
3 回	ドイツ紹介を行う。
4 回	現在完了について説明し、第 10 章の練習問題を演習する。
5 回	第 10 章の読章を練習する。
6 回	付録 (受動・関係代名詞・接続法) の説明をする。
7 回	ドイツの社会の特徴について説明し、まとめを行う。
8 回	今後の語学学習への提言と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	第 9 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
2 回	第 9 章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
3 回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。(標準学習時間 120 分)
4 回	第 10 章の練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
5 回	現在完了形を中心に第 10 章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
6 回	付録の部分に目を通しておくこと。(標準学習時間 120 分)
7 回	第 6 章～第 10 章の文法事項をまとめておくこと。(標準学習時間 120 分)
8 回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間 120 分)

講義目的	ドイツ語 で学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、主として過去形、現在完了形を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	辞書の正しい使い方を身につけ、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験 100 % により成績を評価し、60 % 以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14V010)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14V020)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Unit 10 Lifestyles The class will discuss health habits in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
2 回	Unit 10 Lifestyles The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations describing lifestyles in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
3 回	Unit 11 Achievements The class will discuss personal accomplishments in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
4 回	Unit 11 Achievements The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice talking about personal accomplishments in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
5 回	Unit 12 Consequences The class will discuss how to spend their money in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
6 回	Unit 12 Consequences The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations talking about cause and effect in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
7 回	Review Units 7, 8, and 9. The students will review the information from units 7, 8 and 9.
8 回	Review the information from Units 10, 11 and 12. The students will review the information from units 10, 11 and 12. Explain about the Test and answer any questions the students have about the information covered. Final Test

回数	準備学習
1 回	Bring the textbook, notebook and pencil to t

	he class. Preview Unit 10 and look up new vocabulary. (準備学習時間 60 分)
2 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120 分)
3 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120 分)
4 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120 分)
5 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120 分)
6 回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120 分)
7 回	Review Units 7, 8, and 9. (準備学習時間120 分)
8 回	Review Units 10, 11 and 12 for Final Test. (準備学習時間120 分)

講義目的	The Aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	Grades will be based on the following. Homework

	ork, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Final Test - 70%
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 発信英語IA・IB・IIA・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 実用英語, 専門英語IA・IB・IIA・IIB, 応用英語IA・IB・IIA・IIB、TOEICセミナー
教科書	World English 1 Second edition / CENGAGE Learning / 978-1-285-84869-3
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	Situations will be given and the students will make a conversation. The students will present it in front of the class and the teacher will give feedback. 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。 この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14V030)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14V040)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14V050)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科,機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Work Students will practice asking and answering questions about work. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
2 回	Technology: Students will practice asking and answering questions about technology. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
3 回	Directions: Students will practice asking and answering questions about directions. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
4 回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
5 回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
6 回	University: Students will practice asking and answering questions about university. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
7 回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.

回数	準備学習
----	------

2 回	
7 回	Review and Test: In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Work, technology, directions, characteristics, university presentation.
成績評価（合格基準）	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14V060)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	グレゴリー・チンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2 回	Unit 10 Big events Pages 62 to 64
3 回	Unit 10 Big events Page 65 to 67
4 回	Unit 11 Plans Page 68 to 70
5 回	Unit 11 Plans Page 71 to 73
6 回	Unit 12 On vacation Page 74 to 76
7 回	Unit 12 On vacation Page 77 to 79
8 回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test (45 minutes)

回数	準備学習
1 回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 7 to 9 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2 回	Before class look over pages 62 to 64 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3 回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4 回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5 回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6 回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

	er class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7 回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 81 and 82. 標準学習時間 120分
8 回	Before class do the Self-assessment on Pages 80 and 81. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stemplecki / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB14W010)
英文科目名	German II B
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部(17～),工学部(17～),総合情報学部(17～),生物地球学部(17～)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	三基本形、過去、命令表現について説明、第 9 章の練習問題を演習する。
2 回	第 9 章の読解を練習する。
3 回	ドイツ紹介を行う。
4 回	現在完了について説明し、第 10 章の練習問題を演習する。
5 回	第 10 章の読章を練習する。
6 回	付録 (受動・関係代名詞・接続法) の説明をする。
7 回	ドイツの社会の特徴について説明し、まとめを行う。
8 回	今後の語学学習への提言と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	第 9 章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
2 回	第 9 章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
3 回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。(標準学習時間 120 分)
4 回	第 10 章の練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
5 回	現在完了形を中心に第 10 章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間 120 分)
6 回	付録の部分に目を通しておくこと。(標準学習時間 120 分)
7 回	第 6 章～第 10 章の文法事項をまとめておくこと。(標準学習時間 120 分)
8 回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間 120 分)

講義目的	ドイツ語 で学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、主として過去形、現在完了形を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	辞書の正しい使い方を身につけ、ある程度まとまった内容の文章が理解できる。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験 100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館 8 階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 B (FB14W020)
英文科目名	French II B
担当教員名	石井成人* (いしいなるひと*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	未来形を学習する。
2回	練習問題で演習 をする。
3回	フランス語動詞・条件法を学習 をする。
4回	練習問題で演習 をする。
5回	フランス語動詞・接続法を学習 をする。
6回	練習問題で演習 をする。
7回	フランス語動詞の法と時制を学習する。
8回	学習文法の総まとめ、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前期内容の確認、復習 をすること。(標準学習時間60分)
2回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)
3回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)
4回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)
5回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)
6回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)
7回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)
8回	学習内容を復習 をすること。(標準学習時間60分)

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習していく。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語文法の基礎を知ること、フランス語の発音ができるようになること、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする、またさらにフランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来ることを目指す。
キーワード	フランス語、外国語
成績評価(合格基準60)	課題(30%)、複数回の小試験(40%)、最終評価試験(30%)の総合評価
関連科目	フランス語Iを履修することが望ましい。
教科書	教室にてプリント資料配布予定
参考書	仏和辞書(例 プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど) 仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
注意・備考	講義内容は前期に続く内容になるため、前期受講者、もしくはフランス語初級既習者が後期フランス語を受講するのがのぞましい。 小試験について・・・授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB14X020)
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	2年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 10 Make a Record Pages 65 to 67 and start working on your presentation.
2回	Unit 11 Chances Are ... Pages 68 to 70 and work on your presentation.
3回	Unit 11 Chances Are ... Pages 71 to 73 and work on your presentation.
4回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74 to 76 and work on your presentation.
5回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 77 to 79 and work on your presentation.
6回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
7回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
8回	Give formal presentation. Get feedback from the other students

回数	準備学習
1回	Before class look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Think about the topic of your presentation. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
2回	Before class look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation. 標準時間120分
3回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
4回	Before class look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
5回	Before class look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
6回	Before class get ready for your presentation. After class make any changes and corrections that have to be made. 標準時間120分

7 回	Before class get ready for your presentation . After class make any changes and corrections that have to be made. 標準時間120分
8 回	Prepare for the formal presentation. Think about questions other students may ask. 標準時間120分
11 回	

講義目的	This course aims to have students be able give more detailed presentations and answer questions about their presentation. Students will be required to ask questions about other presentations. How to explain graphs and charts will be covered. They will be expected to actively participate in class and refine their ability to express themselves in English. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The goal of this course is to be able to ask and answer questions based on a presentation being given or being made in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準）	Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy King et. al MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	During orientation explanation will be given. These courses are for intermediate and advanced students. The students should be able to use Power Point to make their presentations. 20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。 毎回、辞書を持ってくる。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 (FB14Z320)
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	黒田正博(くろだまさひろ), 徳澤啓一(とくさわけいいち), 水谷直樹(みずたになおき), 山口隆久(やまぐちたかひさ), 松村博行(まつむらひろゆき), 三原裕子(みはらゆうこ), 大藪亮(おおやぶあきら), 八木一郎(やぎいちろう), 張セイ(ちょうせい), 川島聡(かわしまさとし), 大田靖(おおたやすし), 山形真理子(やまがたまりこ), 岡部勝成(おかべかつよし), 清野聡(せいのさとし), 村松潤一(むらまつじゅんいち), 鷲見哲男(わしみてつお), 志野敏夫(しのとしお), 森裕一(もりゆういち)
対象学年	3年
開講学期	秋2
曜日時限	集中講義 その他
対象クラス	社会情報学科
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	社会情報研究I・IIで配属された担当教員の専門分野での専門書の輪読とその内容についての議論をおこなう。その後、学生は担当箇所について要旨をまとめさせることで、内容理解を深めさせる事を目指す。
準備学習	・各ゼミの専門に適合した科目の復習をしておくこと。・各回で輪読する内容の論点をおさえ、議論できるように準備をしておくこと。
講義目的	学科カリキュラム構成における本科目の位置づけや科目のねらいも含め、授業の目的や概要などを学生が理解しやすい表現で記入してください。各学科等の「学位の授与の方針」の項目と関連が単純な場合、「学位の授与の方針」のどの項目と関連しているかを明記してください。科目と「学位の授与の方針」の対応関係は29年度版のカリキュラムチェックストと対応させてください。
達成目標	(1) 各教員の専門領域における専門書(英語)の内容を理解する能力を身につける。(2) 輪読した内容の要旨を日本語にまとめる能力を身につける。
キーワード	専門領域, 内容の要約と要旨の作成
成績評価(合格基準60)	輪読の準備およびそこでの議論, 担当箇所の要旨作成などで総合的に判断し, 60点以上を合格とする。
関連科目	専門英語I(春学期、必須)
教科書	指導教員が指示する。
参考書	指導教員が指示する。
連絡先	各指導教員または学科長
注意・備考	アクティブラーニングの一環としてゼミ生間での議論や共同作業をおこなう。また、発表に対し、教員はコメントをおこなうことで学生へのフィードバックをおこなう。
試験実施	実施しない

科目名	ハングル B (FV14F110)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	チェチャンオク* (ちえちゃんおく*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル Aの復習 第9課 韓国語の「何が好きですか?」について学習し、それに関する文型の反復練習を行う。 ハングル Bも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル A・Bとハングル Aで学習した内容を復習し、教科書の第9課から授業を始める予定である。1つの課を2~3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
2回	第9課 韓国語の「何が好きですか?」の復習を行い、それを使って、実際に韓国語で会話を行う。
3回	韓国語の不規則変化用言(1)について学習する。
4回	韓国語の不規則変化用言(2)について学習する。
5回	第10課 韓国語の「昨日は何をしましたか?」について学習し、過去形を作る反復練習を行う。
6回	第10課 過去形を作る練習を復習し、実際に韓国語で会話を行う。
7回	第10課 韓国語の過去形の作り方を総復習し、過去形を使って、作文する学習を行う。
8回	教科書71ページから72ページまでの動詞の過去形が出る、簡単な読み物を読む学習を行う。
8回	ハングル Bの復習とまとめ(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	ハングル A・Bとハングル Aで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングル Aと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあわせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
2回	前回の復習と教科書59ページから61ページまでの音読をしておくこと。
3回	前回の復習と教科書62ページを音読しておくこと。
4回	前回の復習と教科書65ページを音読しておくこと。
5回	前回の復習と教科書66ページから67ページまでの音読をしておくこと。
6回	前回の復習と教科書68ページから69ページまでの音読をしておくこと。
7回	前回の復習をしておくこと。
8回	ハングル Bの復習と定期試験の勉強をしておくこと。

講義目的	ハングル A、Bおよび Aでの学習においてハングル文字の読み書き、および初級レベルの会話能力を相当程度身につけた学生が、初級レベルの会話能力を基礎としつつ、より具体的かつ高度な表現を使って状況に即した日常会話ができるようになるため、さらに実践的な会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 (単位認定の方針 Aに強く関与する)
達成目標	ハングル2Bの授業を通じて、不規則変化用言を理解し、過去形も自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
成績評価(合格基準60)	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
関連科目	ハングル A、ハングル B、ハングル A
教科書	最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890
参考書	朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234 (これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。)
連絡先	
注意・備考	
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G110)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	トビーカーティス (とびーかーていす)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ 5 つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6 回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7 回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G120)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	マイケル ライオン リグ ェラ* (リヴえらまいけるらいあん*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6 回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7 回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G130)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	門田シルバルー＊(かどたしるばるー＊)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価(合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G140)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ガリーバード* (がリーばーど*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G150)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	鳥生クリスティーン* (とりゅうくりすていん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G160)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	渡辺 ムー ジェン ガルシア* (わたなべ めりー じゅーん がるしあ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6 回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7 回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV14G170)
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリュー デイビット ストレンジ* (あんどりゅーでいびっとすとれんじ*)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2 回	Stage 1 あかちゃんの時に身につける英語フレーズを学習し、会話をする。"There"と"It"の使い方を復習する。
3 回	Stage 2 幼児がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Some"と"Any"の使い方を復習する。
4 回	Stage 3 小学校低学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"A lot"と"Much"の使い方を復習する。
5 回	Stage 4 小学校高学年でよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。
6 回	Stage 5 中学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"ing"と"ed"で終わる形容詞の使い方を復習する。
7 回	Stage 6 大学生がよく使う英語フレーズを学習し、会話をする。"Still"、"Yet"、"Already"の使い方を復習する。
8 回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 82) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 83) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 85) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 90-91) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 96) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7 回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 108) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8 回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	1. 日本語でよく使われている単語と表現を150程度英語で言う・聞き取ることができる。 2. 英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 3. よく使われている挨拶や相づちを使って英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最終評価試験) 25%

関連科目	発信英語 ～ 、総合英語 ～
教科書	英会話きちんとフレーズ100 / / アルク / ISBN 9784757420403 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FV14K110)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	菅未帆* (すがみほ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	中国文化について知る。
3回	第十六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
4回	第十七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十九課 「把」構文・「是不是」・反語文の「哪儿」を学ぶ。
6回	第十九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	一年間のまとめをする。中国語で文章を書き発表する。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
5回	第十八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	既習内容を復習し、テーマに沿って中国語による文章を準備してくること。
8回	第十七課から第二十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 A、 B および A の学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力、読解力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。中国語 A に続き、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介し、言葉の背後にある中国の文化、社会についてさらに理解を深めたい。 (単位認定の方針 A に強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で使役・受け身・近未来などの表現を用いて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話することができる」ようになる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ! ニッポン ふりむけば、中国 / 相原茂・朱怡穎著 / 朝日出版社 / ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	デイリーコンサイス中日・日中辞典 / 杉本達矢他 / 三省堂 / 4385121680 : 初めての中国語学習辞典 / 相原茂 / 朝日出版社 / 978-4255001135 : クラウン中日辞典 / 松岡栄志 / 三省堂 / 4385121753 : 中国語辞典 / 伊地智善継 / 白水社 / 4560000824 : C D2枚付 改訂版 合格奪取! 中国語検定 準4級 トレーニングブック / 載暁旬 / アスク出版 / 4866390573 : その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。(メールアドレスは講義初回に公開する)
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FV14Q110)
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	宮田さつき * (みやたさつき *)
対象学年	1 年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1 回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2 回	中国文化について知る。
3 回	第十六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
4 回	第十七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5 回	第十九課 「把」構文・「是不是」・反語文の「哪儿」を学ぶ。
6 回	第十九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7 回	一年間のまとめをする。中国語で文章を書き発表する。
8 回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1 回	シラバスを読んでおくこと。
2 回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
5 回	第十八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7 回	既習内容を復習し、テーマに沿って中国語による文章を準備してくること。
8 回	第十七課から第二十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 A、 B および A の学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力、読解力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。中国語 A に続き、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介し、言葉の背後にある中国の文化、社会についてさらに理解を深めたい。 (単位認定の方針 A に強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で使役・受け身・近未来などの表現を用いて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話することができる」ようになる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ! ニッポン ふりむけば、中国 / 相原茂・朱怡穎著 / 朝日出版社 / ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	初めての中国語学習辞典 / 相原茂 / 朝日出版社 / ISBN-13: 978-425500113 5: クラウン中日辞典 / 松岡栄志 / 三省堂 / ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典 / 伊地智善継 / 白水社 / ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 http://www.chuken.gr.jp/
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FV14Q120)
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	チェユンジョン* (ちえゆんじょん*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル Aの復習 第9課 韓国語の「何が好きですか?」について学習し、それに関する文型の反復練習を行う。 ハングル Bも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル A・Bとハングル Aで学習した内容を復習し、教科書の第9課から授業を始める予定である。1つの課を2~3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
2回	第9課 韓国語の「何が好きですか?」の復習を行い、それを使って、実際に韓国語で会話を行う。
3回	韓国語の不規則変化用言(1)について学習する。
4回	韓国語の不規則変化用言(2)について学習する。
5回	第10課 韓国語の「昨日は何をしましたか?」について学習し、過去形を作る反復練習を行う。
6回	第10課 過去形を作る練習を復習し、実際に韓国語で会話を行う。
7回	第10課 韓国語の過去形の作り方を総復習し、過去形を使って、作文する学習を行う。
8回	教科書71ページから72ページまでの動詞の過去形が出る、簡単な読み物を読む学習を行う。
8回	ハングル Bの復習とまとめ(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	ハングル A・Bとハングル Aで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングル Aと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあわせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
2回	前回の復習と教科書59ページから61ページまでの音読をしておくこと。
3回	前回の復習と教科書62ページを音読しておくこと。
4回	前回の復習と教科書65ページを音読しておくこと。
5回	前回の復習と教科書66ページから67ページまでの音読をしておくこと。
6回	前回の復習と教科書68ページから69ページまでの音読をしておくこと。
7回	前回の復習をしておくこと。
8回	ハングル Bの復習と定期試験の勉強をしておくこと。

講義目的	ハングル A、 Bおよび Aでの学習においてハングル文字の読み書き、および初級レベルの会話能力を相当程度身につけた学生が、初級レベルの会話能力を基礎としつつ、より具体的かつ高度な表現を使って状況に即した日常会話ができるようになるため、さらに実践的な会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	ハングル2Bの授業を通じて、不規則変化用言を理解し、過去形も自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
成績評価(合格基準60)	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
関連科目	ハングル A、ハングル B、ハングル A
教科書	最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890
参考書	朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234 (これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。)
連絡先	
注意・備考	
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V111)
英文科目名	Integrated English I A
担当教員名	田口純(たぐちあつし)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V121)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	神村伸子* (かみむらのぶこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V131)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	高橋伸二* (たかはししんじ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V141)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	松本喜一郎* (まつもときいちろう*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V151)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	リヴェラ陽子* (リヴェらようこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V161)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	藤倉晶子* (とうくらあきこ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V171)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	菅開* (かんひらき*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV14V181)
英文科目名	Industry and Humans B
担当教員名	松原加純* (まつばらかずみ*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FV14W111)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	張永慶* (ちょうえいけい*)
対象学年	1年
開講学期	秋2
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	中国文化について知る。
3回	第十六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
4回	第十七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第十九課 「把」構文・「是不是」・反語文の「哪儿」を学ぶ。
6回	第十九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	一年間のまとめをする。中国語で文章を書き発表する。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
5回	第十八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	既習内容を復習し、テーマに沿って中国語による文章を準備してくること。
8回	第十七課から第二十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 A、 Bおよび Aの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力、読解力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。中国語 Aに続き、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介し、言葉の背後にある中国の文化、社会についてさらに理解を深めたい。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で使役・受け身・近未来などの表現を用いて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話することができる」ようになる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ! ニッポン ふりむけば、中国 / 相原茂・朱怡穎著 / 朝日出版社 / ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	初めての中国語学習辞典 / 相原茂 / 朝日出版社 / ISBN-13: 978-425500113 5: クラウン中日辞典 / 松岡栄志 / 三省堂 / ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典 / 伊地智善継 / 白水社 / ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 http://www.chuken.gr.jp/
試験実施	実施する